

平成 30 年

薬事工業生産動態統計年報の概要

厚生労働省医政局

担当係：経済課調査統計係

電話：03-5253-1111（内線 2532・4119）

03-3595-2421（ダイヤルイン）



# 目 次

調査の概要	1
結果の概要	5
I 医薬品	5
1. 医薬品の生産状況	5
2. 医薬品の薬効分類別生産状況	10
(1) その他の代謝性医薬品	10
(2) 循環器官用薬	10
(3) 中枢神経系用薬	11
(4) 腫瘍用薬	11
(5) 血液・体液用薬	12
(6) 外皮用薬	12
(7) 消化器官用薬	13
(8) 生物学的製剤	13
(9) 化学療法剤	14
(10) 体外診断用医薬品	14
(11) 感覚器官用薬	15
(12) 漢方製剤	15
(13) ビタミン剤	16
(14) 泌尿生殖器官及び肛門用薬	16
(15) ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	17
3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況	18
(1) 剤型分類	18
(2) 用途区分	19
(3) 薬効分類	19
4. 医薬品の地域別生産金額	22
5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成	23
(1) 従業者規模別構成	23
(2) 生産規模別構成	24
6. 医薬品の輸出入状況	24
(1) 輸 出	25
(2) 輸 入	28
II 衛生材料	32
1. 衛生材料の生産状況	32

2.	衛生材料の地域別生産状況	3 3
Ⅲ	医療機器	3 4
1.	医療機器の生産状況	3 4
2.	医療機器の地域別生産状況	3 7
3.	医療機器の生産規模別構成	3 8
4.	医療機器の輸出入状況	3 8
(1)	輸 出	3 8
(2)	輸 入	4 1
Ⅳ	医薬部外品	4 4
1.	医薬部外品の生産状況	4 4
2.	医薬部外品の地域別生産状況	4 6

(統計表)

○	医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額	4 7
○	医療機器分類別出荷金額	4 9

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

この調査は、医薬品、医薬部外品、衛生材料、医療機器及び再生医療等製品の生産（輸入）等の実態を明らかにすることを目的とする。

## 2. 調査の対象

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の規定により、医薬品、医薬部外品、医療機器又は再生医療等製品の製造販売業の許可を受けて製造販売する事務所及び医薬品、医薬部外品、医療機器又は再生医療等製品の製造業の許可又は登録を受けて製造する製造所。ただし、次の業種に属する事業所は調査対象から除外している。

- (1) 薬局開設者が当該薬局の設備及び器具をもって製造する医薬品の製造業又は製造販売業
- (2) コンドーム又は視力補正用レンズの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの
- (3) 脱脂綿又はガーゼの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの及び生理処理用品（脱脂綿のみからなるものを除く）の製造販売業又は製造業であって大判製品のみ製造販売又は製造を行うもの

\* 再生医療等製品の調査結果については、報告のあった事業所が特定される可能性があるため、秘匿性確保の観点から、公表は行わない。

## 3. 調査の期間

平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日

## 4. 調査事項

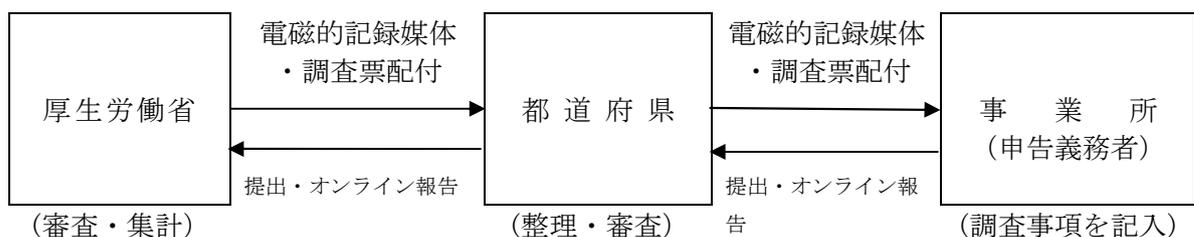
医薬品、医薬部外品、衛生材料、医療機器及び再生医療等製品の生産、輸入、出荷、輸出及び在庫の数量及び金額等。

上記のほか、医薬品に係わる製造所は従業者（臨時従業者を含む）数。

## 5. 調査の方法及び報告義務

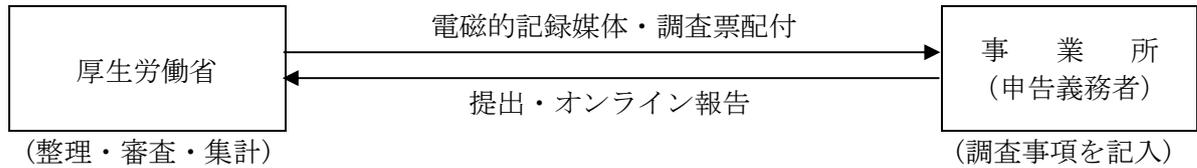
### (1) 製造所

厚生労働省が都道府県を経由して、オンライン及び申告義務者に配付する電磁的記録媒体・調査票用紙により行う。



(2) 製造販売事務所

厚生労働省がオンライン及び申告義務者に配付する電磁的記録媒体・調査票用紙により行う。



6. 結果の集計

厚生労働省医政局において行った。

7. 利用上の注意

(1) 表章記号

－：単位未満のもの又は実績がないもの。

0, 0.0：平均値、比率等で丸めた結果が表章すべき最下位の桁の1に該当しないもの。

(2) 地域別

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東越静：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡

東海北陸：富山、石川、岐阜、愛知、三重

近畿：福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口

四国：徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

(3) 用語の説明

**生産金額**：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産金額です。この金額は生産数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

**生産数量**：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産数量です。この場合において国家検定品はその合格数量をもって生産数量としています。

**出荷金額**：調査期間において出荷（販売による出荷、同一企業体内の他の製造所、営業所、他の場所にある倉庫へのお荷等を含む）がなされた金額です。この金額は出荷数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

**製造所数（製造販売事務所数）**：調査期間において最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産（輸入）、出荷又は月末在庫に異動があった製造所（製造販売事務所）の数です。（月平均）

**医療用医薬品**：医師若しくは歯科医師によって使用され、又はこれらの者の処方せん若しくは指示によって使用されることを目的として供給される医薬品です。

**その他の医薬品**：医療用医薬品以外の医薬品です。

**一般用医薬品**：その他の医薬品のうち、配置用家庭薬以外の医薬品です。

**配置用家庭薬**：その他の医薬品のうち、主として配置用家庭薬に用いることを目的として供給される医薬品です。

**輸入※**：主として輸入された医薬品原料（原末、原液、バルク製品及び製剤原料を含む）から製造された医薬品です。

**受託生産**：製造所が、委受託工程が製造工程のすべて又は一部にかかわらず最終製品となる製造工程を他社の製造販売事務所から受託することです。ただし当該調査においては、包装、表示又は保管のみを行うものは除きます。

**従業者**：調査月の月末現在において、実際に医薬品の生産（輸入）、管理、その他の業務に常時従事する従業者です。たとえ、重役、理事者であっても医薬品製造（輸入）に関係ある一定の職務に従事する者は常用従業者となります。（月平均）

**大判製品**：原綿又は原反等から製造されたものであって、精錬漂白、乾燥作業等をなし、小分け包装を施し得る状態にあるものです。衛生材料の脱脂綿及びガーゼについては、最終製品ではなく、小分け前の大判製品の状態にあるものを報告の対象としています。

## 8. 輸出入の数値についての注意事項

この調査における輸出入の数値は、国内の生産力などの実態を明らかにすることを目的としている統計であり、貿易実態を把握するための利用には適しません。そのため、輸出入の数値を利用する際はご注意ください。

[具体的に医薬品の場合で例示します。（医療機器でも同様です。）]

- この調査は、日本国内において医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の許可を受けた製造販売所又は製造所を集計対象としており、輸出入の定義は次のとおりです。
  - ・輸出＝最終製品の輸出（直接輸出分のみ）
  - ・輸入＝最終製品の輸入＋製剤で輸入され国内で小分け製造した製品
- 国内で製造販売所から輸出業者（商社等）に販売し、輸出業者が海外に出荷した製品は、この調査では国内で輸出業者に販売した段階で国内出荷として集計するため、輸出には反映しません。また、製剤として輸出し、海外で製造（最終製品化）した製品も、最終製品の輸出ではないため、輸出には含みません。
- 集計対象が国内の製造販売所又は製造所のため、海外で現地生産し海外展開している製品は、この調査では集計の対象外となります。

このように、この調査は貿易実態の把握を目的とした利用には適しませんので、ご利用に当たってはご注意ください。



# 結果の概要

## I 医薬品

平成30年における医薬品最終製品の国内での生産金額は6兆9,077億円、外国からの輸入金額は3兆1,481億円で、合計金額は10兆558億円であった。

これに対し、国内への出荷金額は9兆7,993億円、外国への輸出金額は1,892億円であった。

### 1. 医薬品の生産状況

- (1) 平成30年における医薬品最終製品の生産金額は6兆9,077億円で前年の6兆7,213億円と比較すると、1,864億円(2.8%)の増加となっている。用途区分別に見ると、医療用医薬品の生産金額は6兆1,726億円で2.7%の増加、その他の医薬品の生産金額は7,352億円で、3.0%の増加となった。また、構成比で見ると、医療用医薬品が全体の89.4%を占め、その他の医薬品は10.6%を占めている。  
過去10年の推移をみると、21年は3.0%の増加、22年は0.6%の減少、23年は3.1%の増加、24年は0.2%の減少、25年は1.2%の減少、26年は4.4%の減少、27年は2.4%の増加、28年は1.8%の減少、29年は1.5%の増加、30年は2.8%増加となった。
- (2) 最近10年の医薬品生産金額の推移は、第1表に示すとおりである。
- (3) 医薬品薬効大分類別生産金額は第2表のほか各表に示すとおりであり、上位10分類で5兆1,887億円、75.1%を占めている。
- (4) 年間250億円以上の医薬品薬効中分類別生産金額は第3表に示すとおりである。

第1表 医薬品生産金額の推移

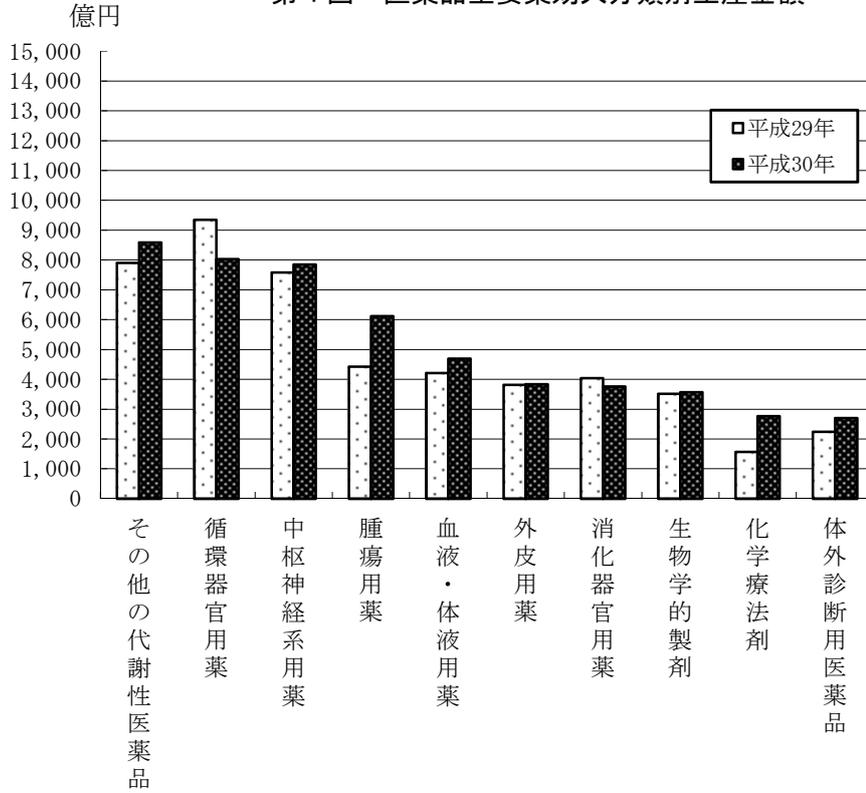
年	生産		医療用医薬品		その他の医薬品		一般用医薬品		配置用家庭薬			
	金額 百万円	伸び率 %	金額 百万円	構成比 %	金額 百万円	伸び率 %	金額 百万円	構成比 %	金額 百万円	伸び率 %	金額 百万円	構成比 %
平成21年	6,819,589	3.0	6,174,202	90.5	645,387	2.9	616,601	3.0	28,786	-0.4	28,786	0.4
平成22年	6,779,099	-0.6	6,148,876	90.7	630,223	-2.3	602,193	-2.3	28,030	-2.6	28,030	0.4
平成23年	6,987,367	3.1	6,344,512	90.8	642,855	2.0	617,231	2.5	25,624	-8.6	25,624	0.4
平成24年	6,976,712	-0.2	6,263,010	89.8	713,702	11.0	689,018	11.6	24,684	-3.7	24,684	0.4
平成25年	6,894,014	-1.2	6,193,983	89.8	700,031	-1.9	677,407	-1.7	22,624	-8.3	22,624	0.3
平成26年	6,589,762	-4.4	5,868,927	89.1	720,835	3.0	700,376	3.4	20,459	-9.6	20,459	0.3
平成27年	6,748,121	2.4	5,996,890	88.9	751,231	4.2	732,268	4.6	18,962	-7.3	18,962	0.3
平成28年	6,623,860	-1.8	5,871,373	88.6	752,487	0.2	735,210	0.4	17,276	-8.9	17,276	0.3
平成29年	6,721,317	1.5	6,007,419	89.4	713,898	-5.1	699,626	-4.8	14,272	-17.4	14,272	0.2
平成30年	6,907,722	2.8	6,172,570	89.4	735,152	3.0	720,928	3.0	14,224	-0.3	14,224	0.2

第2表 医薬品薬効大分類別生産金額

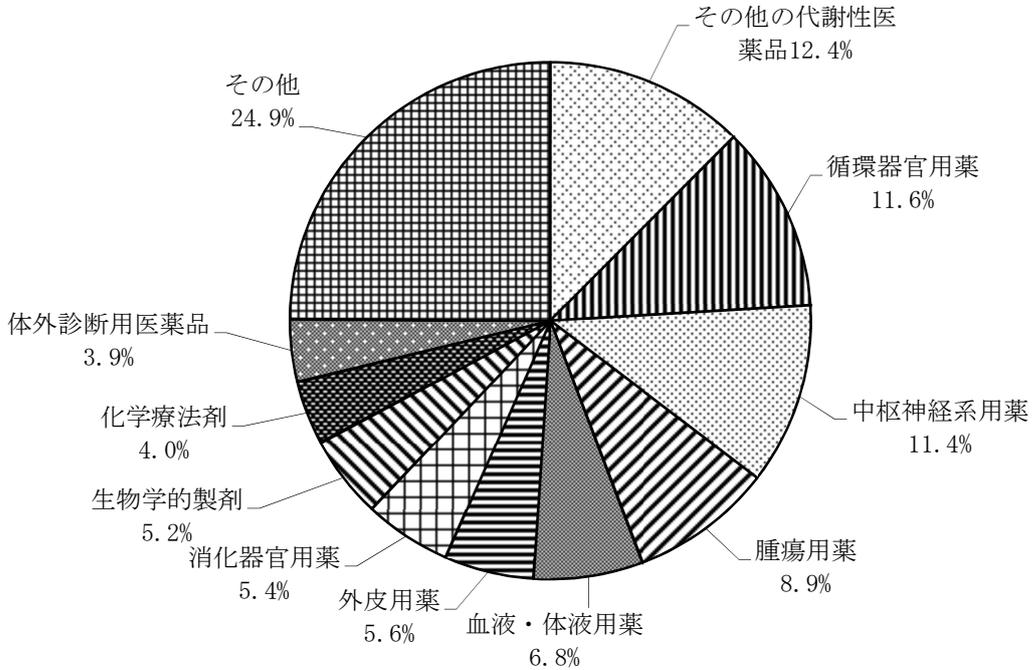
順位	薬効大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成30年 百万円	平成29年 百万円	増減額 百万円	比率 %	平成30年 %	平成29年 %
	総数	6,907,722	6,721,317	186,405	2.8	100.0	100.0
1	その他の代謝性医薬品	858,451	790,365	68,086	8.6	12.4	11.8
2	循環器官用薬	802,634	934,437	-131,803	-14.1	11.6	13.9
3	中枢神経系用薬	784,755	757,740	27,015	3.6	11.4	11.3
4	腫瘍用薬	611,355	442,131	169,224	38.3	8.9	6.6
5	血液・体液用薬	469,262	420,896	48,366	11.5	6.8	6.3
6	外皮用薬	383,584	381,484	2,100	0.6	5.6	5.7
7	消化器官用薬	375,517	403,493	-27,976	-6.9	5.4	6.0
8	生物学的製剤	356,736	351,278	5,458	1.6	5.2	5.2
9	化学療法剤	276,482	156,581	119,901	76.6	4.0	2.3
10	体外診断用医薬品	269,965	223,989	45,976	20.5	3.9	3.3
11	感覚器官用薬	268,571	283,081	-14,510	-5.1	3.9	4.2
12	漢方製剤	179,453	158,555	20,897	13.2	2.6	2.4
13	ビタミン剤	172,834	180,203	-7,368	-4.1	2.5	2.7
14	泌尿生殖器官及び肛門用薬	157,943	162,419	-4,476	-2.8	2.3	2.4
15	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	155,562	175,173	-19,612	-11.2	2.3	2.6
16	アレルギー用薬	146,984	180,113	-33,128	-18.4	2.1	2.7
17	滋養強壯薬	140,197	142,569	-2,372	-1.7	2.0	2.1
18	抗生物質製剤	125,509	169,135	-43,627	-25.8	1.8	2.5
19	呼吸器官用薬	112,068	135,053	-22,985	-17.0	1.6	2.0
20	放射性医薬品	47,457	46,755	702	1.5	0.7	0.7
21	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	44,785	53,464	-8,679	-16.2	0.6	0.8
22	人工透析用薬	42,737	43,590	-854	-2.0	0.6	0.6
23	末梢神経系用薬	22,185	21,578	607	2.8	0.3	0.3
24	公衆衛生用薬	17,015	17,707	-692	-3.9	0.2	0.3
25	その他の治療を主目的としない医薬品	16,471	18,552	-2,081	-11.2	0.2	0.3
	その他	69,212	70,976	-1,764	-2.5	1.0	1.1

（注）医薬品薬効大分類の順位は、平成30年の生産金額の順による。

第1図 医薬品主要薬効大分類別生産金額



第2図 医薬品薬効大分類別生産金額割合



第3表 医薬品薬効中分類別生産金額

順位	薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		30年	29年	増減額	比率	30年	29年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,907,722	6,721,317	186,405	2.8	100.0	100.0
1	その他の腫瘍用薬	553,782	369,023	184,759	50.1	8.0	5.5
2	他に分類されない代謝性医薬品	481,920	478,734	3,186	0.7	7.0	7.1
3	血圧降下剤	319,815	426,147	-106,332	-25.0	4.6	6.3
4	糖尿病用剤	275,334	211,746	63,588	30.0	4.0	3.2
5	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	261,396	268,775	-7,379	-2.7	3.8	4.0
6	眼科用剤	232,151	235,324	-3,173	-1.3	3.4	3.5
7	血液製剤類	221,155	201,675	19,480	9.7	3.2	3.0
8	血液凝固阻止剤	210,351	147,342	63,009	42.8	3.0	2.2
9	抗ウイルス剤	209,843	80,896	128,948	159.4	3.0	1.2
10	その他の中枢神経系用薬	207,233	181,330	25,903	14.3	3.0	2.7
11	解熱鎮痛消炎剤	190,782	155,674	35,108	22.6	2.8	2.3
12	漢方製剤	179,453	158,555	20,897	13.2	2.6	2.4
13	その他の血液・体液用薬	178,824	196,114	-17,290	-8.8	2.6	2.9
14	消化性潰瘍用剤	175,952	197,372	-21,420	-10.9	2.5	2.9
15	高脂血症用剤	151,054	162,363	-11,310	-7.0	2.2	2.4
16	精神神経用剤	149,522	171,895	-22,374	-13.0	2.2	2.6
17	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	144,777	145,427	-650	-0.4	2.1	2.2
18	その他のアレルギー用薬	142,183	174,943	-32,760	-18.7	2.1	2.6
19	血管拡張剤	117,975	131,966	-13,991	-10.6	1.7	2.0
20	免疫血清学的検査用剤	116,537	102,007	14,530	14.2	1.7	1.5
21	生化学的検査用剤	105,941	83,726	22,215	26.5	1.5	1.2
22	総合感冒剤	81,676	79,798	1,879	2.4	1.2	1.2
23	その他の循環器官用薬	77,692	91,176	-13,483	-14.8	1.1	1.4
24	たん白アミノ酸製剤	76,664	78,776	-2,112	-2.7	1.1	1.2
25	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	73,021	101,292	-28,270	-27.9	1.1	1.5
26	その他の消化器官用薬	70,483	70,056	427	0.6	1.0	1.0
27	その他のホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む。)	68,722	88,986	-20,265	-22.8	1.0	1.3
28	血液代用剤	68,621	66,981	1,639	2.4	1.0	1.0
29	利尿剤	64,688	40,649	24,039	59.1	0.9	0.6
30	ワクチン類	63,676	84,410	-20,733	-24.6	0.9	1.3
31	催眠鎮静剤, 抗不安剤	62,366	60,274	2,092	3.5	0.9	0.9
32	ビタミンA及びD剤	60,779	58,441	2,338	4.0	0.9	0.9
33	抗パーキンソン剤	49,145	57,980	-8,835	-15.2	0.7	0.9
34	放射性医薬品	47,457	46,755	702	1.5	0.7	0.7
35	不整脈用剤	46,828	55,558	-8,730	-15.7	0.7	0.8
36	混合ビタミン剤 (ビタミンA・D混合製剤を除く。)	46,776	53,044	-6,268	-11.8	0.7	0.8
37	痛風治療剤	46,100	45,080	1,020	2.3	0.7	0.7
38	甲状腺, 副甲状腺ホルモン剤	45,116	40,771	4,345	10.7	0.7	0.6
39	その他の滋養強壯薬	44,371	45,108	-737	-1.6	0.6	0.7
40	その他の生物学的製剤	44,006	36,297	7,708	21.2	0.6	0.5
41	抗てんかん剤	40,651	46,424	-5,773	-12.4	0.6	0.7
42	その他の化学療法剤	39,069	34,829	4,240	12.2	0.6	0.5
43	ビタミンB剤 (ビタミンB1剤を除く。)	36,100	42,757	-6,658	-15.6	0.5	0.6
44	X線造影剤	34,826	40,759	-5,933	-14.6	0.5	0.6
45	総合代謝性製剤	34,304	30,230	4,073	13.5	0.5	0.4
46	外皮用殺菌消毒剤	33,235	31,075	2,159	6.9	0.5	0.5
47	複合胃腸剤	32,966	29,267	3,698	12.6	0.5	0.4
48	下剤, 浣腸剤	31,689	36,938	-5,250	-14.2	0.5	0.5
49	代謝拮抗剤	30,695	42,321	-11,626	-27.5	0.4	0.6
50	人工腎臓透析用剤	29,775	30,523	-748	-2.5	0.4	0.5
51	去たん剤	29,395	35,522	-6,128	-17.3	0.4	0.5
52	耳鼻科用剤	27,075	39,608	-12,534	-31.6	0.4	0.6
53	混合生物学的製剤	26,583	27,805	-1,222	-4.4	0.4	0.4
54	合成抗菌剤	25,195	36,823	-11,628	-31.6	0.4	0.5
55	血液学的検査用試薬	25,185	20,563	4,623	22.5	0.4	0.3
56	制酸剤	24,465	24,534	-69	-0.3	0.4	0.4
57	その他の外皮用薬	24,416	24,066	349	1.5	0.4	0.4
58	気管支拡張剤	23,962	20,618	3,344	16.2	0.3	0.3

(注) 医薬品薬効中分類の順位は、平成30年の生産金額の順位によるものであり、生産金額が250億円以上のものである。

## 2. 医薬品の薬効分類別生産状況

### (1) その他の代謝性医薬品

その他の代謝性医薬品の生産金額は8,585億円であり、医薬品総生産金額の12.4%を占め、前年に比較して681億円(8.6%)の増加となっている。

内訳は第4表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、他に分類されない代謝性医薬品で56.1%を占めており、糖尿病用剤32.1%、痛風治療剤5.4%という順になっている。

第4表 その他の代謝性医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
総数	百万円 858,451	百万円 790,365	百万円 68,086	% 8.6	% 100.0	% 100.0
肝臓疾患用剤	4,314	6,804	-2,489	-36.6	0.5	0.9
解毒剤	11,554	13,385	-1,831	-13.7	1.3	1.7
習慣性中毒用剤	184	230	-46	-19.8	0.0	0.0
痛風治療剤	46,100	45,080	1,020	2.3	5.4	5.7
酵素製剤	4,740	4,157	584	14.0	0.6	0.5
糖尿病用剤	275,334	211,746	63,588	30.0	32.1	26.8
総合代謝性製剤	34,304	30,230	4,073	13.5	4.0	3.8
他に分類されない代謝性医薬品	481,920	478,734	3,186	0.7	56.1	60.6

### (2) 循環器官用薬

循環器官用薬の生産金額は8,026億円であり、医薬品総生産金額の11.6%を占め、前年に比較して1,318億円(14.1%)の減少となっている。

内訳は第5表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血圧降下剤で39.8%を占めており、高脂血症用剤18.8%、血管拡張剤14.7%という順になっている。

第5表 循環器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
総数	百万円 802,634	百万円 934,437	百万円 -131,803	% -14.1	% 100.0	% 100.0
強心剤	14,462	15,231	-770	-5.1	1.8	1.6
不整脈用剤	46,828	55,558	-8,730	-15.7	5.8	5.9
利尿剤	64,688	40,649	24,039	59.1	8.1	4.4
血圧降下剤	319,815	426,147	-106,332	-25.0	39.8	45.6
血管補強剤	21	23	-3.0	-11.5	0.0	0.0
血管収縮剤	10,100	11,324	-1,224	-10.8	1.3	1.2
血管拡張剤	117,975	131,966	-13,991	-10.6	14.7	14.1
高脂血症用剤	151,054	162,363	-11,310	-7.0	18.8	17.4
その他の循環器官用薬	77,692	91,176	-13,483	-14.8	9.7	9.8

### (3) 中枢神経系用薬

中枢神経系用薬の生産金額は7,848億円であり、医薬品総生産金額の11.4%を占め、前年に比較して270億円(3.6%)の増加となっている。

内訳は第6表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の中枢神経系用薬で26.4%を占めており、解熱鎮痛消炎剤24.3%、精神神経用剤19.1%という順になっている。

第6表 中枢神経系用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	784,755	757,740	27,015	3.6	100.0	100.0
全身麻酔剤	2,721	3,723	-1,002	-26.9	0.3	0.5
催眠鎮静剤, 抗不安剤	62,366	60,274	2,092	3.5	7.9	8.0
抗てんかん剤	40,651	46,424	-5,773	-12.4	5.2	6.1
解熱鎮痛消炎剤	190,782	155,674	35,108	22.6	24.3	20.5
興奮剤, 覚せい剤	659	642	17	2.6	0.1	0.1
抗パーキンソン剤	49,145	57,980	-8,835	-15.2	6.3	7.7
精神神経用剤	149,522	171,895	-22,374	-13.0	19.1	22.7
総合感冒剤	81,676	79,798	1,879	2.4	10.4	10.5
その他の中枢神経系用薬	207,233	181,330	25,903	14.3	26.4	23.9

### (4) 腫瘍用薬

腫瘍用薬の生産金額は6,114億円であり、医薬品総生産金額の8.9%を占め、前年に比較して1,692億円(38.3%)の増加となっている。

内訳は第7表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の腫瘍用薬で90.6%を占めており、代謝拮抗剤5.0%、抗腫瘍性植物成分製剤2.5%という順になっている。

第7表 腫瘍用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	611,355	442,131	169,224	38.3	100.0	100.0
アルキル化剤	5,801	2,490	3,311	133.0	0.9	0.6
代謝拮抗剤	30,695	42,321	-11,626	-27.5	5.0	9.6
抗腫瘍性抗生物質製剤	5,665	8,545	-2,880	-33.7	0.9	1.9
抗腫瘍性植物成分製剤	15,412	19,752	-4,340	-22.0	2.5	4.5
その他の腫瘍用薬	553,782	369,023	184,759	50.1	90.6	83.5

(5) 血液・体液用薬

血液・体液用薬の生産金額は4,693億円であり、医薬品総生産金額の6.8%を占め、前年に比較して484億円(11.5%)の増加となっている。

内訳は第8表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血液凝固阻止剤で44.8%を占めており、その他の血液・体液用薬で38.1%、血液代用剤14.6%という順になっている。

第8表 血液・体液用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	469,262	420,896	48,366	11.5	100.0	100.0
血液代用剤	68,621	66,981	1,639	2.4	14.6	15.9
止血剤	11,466	10,459	1,007	9.6	2.4	2.5
血液凝固阻止剤	210,351	147,342	63,009	42.8	44.8	35.0
その他の血液・体液用薬	178,824	196,114	-17,290	-8.8	38.1	46.6

(6) 外皮用薬

外皮用薬の生産金額は3,836億円であり、医薬品総生産金額の5.6%を占め、前年に比較して21億円(0.6%)の増加となっている。

内訳は第9表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤で68.1%を占めており、外皮用殺菌消毒剤8.7%、その他の外皮用薬6.4%という順になっている。

第9表 外皮用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	383,584	381,484	2,100	0.6	100.0	100.0
外皮用殺菌消毒剤	33,235	31,075	2,159	6.9	8.7	8.1
創傷保護剤	1,442	1,345	97	7.2	0.4	0.4
化膿性疾患用剤	18,550	15,428	3,121	20.2	4.8	4.0
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	261,396	268,775	-7,379	-2.7	68.1	70.5
寄生性皮膚疾患用剤	13,286	14,546	-1,260	-8.7	3.5	3.8
皮膚軟化剤(腐しよく剤を含む。)	10,946	9,510	1,435	15.1	2.9	2.5
毛髪用剤(発毛剤、脱毛剤、染毛剤、養毛剤)	20,314	16,738	3,576	21.4	5.3	4.4
浴剤	-	-	-	-	-	-
その他の外皮用薬	24,416	24,066	349	1.5	6.4	6.3

(7) 消化器官用薬

消化器官用薬の生産金額は3,755億円であり、医薬品総生産金額の5.4%を占め、前年に比較して280億円(6.9%)の減少となっている。

内訳は第10表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、消化性潰瘍用剤で46.9%を占めており、その他の消化器官用薬18.8%、複合胃腸剤8.8%という順になっている。

第10表 消化器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	375,517	403,493	-27,976	-6.9	100.0	100.0
止しゃ剤, 整腸剤	21,059	22,953	-1,894	-8.3	5.6	5.7
消化性潰瘍用剤	175,952	197,372	-21,420	-10.9	46.9	48.9
健胃消化剤	8,550	9,629	-1,079	-11.2	2.3	2.4
制酸剤	24,465	24,534	-69	-0.3	6.5	6.1
下剤, 浣腸剤	31,689	36,938	-5,250	-14.2	8.4	9.2
利胆剤	10,354	12,744	-2,391	-18.8	2.8	3.2
複合胃腸剤	32,966	29,267	3,698	12.6	8.8	7.3
その他の消化器官用薬	70,483	70,056	427	0.6	18.8	17.4

(8) 生物学的製剤

生物学的製剤の生産金額は3,567億円であり、医薬品総生産金額の5.2%を占め、前年に比較して55億円(1.6%)の増加となっている。

内訳は第11表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血液製剤類で62.0%を占めており、ワクチン類17.8%、その他の生物学的製剤12.3%という順になっている。

第11表 生物学的製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	356,736	351,278	5,458	1.6	100.0	100.0
ワクチン類	63,676	84,410	-20,733	-24.6	17.8	24.0
毒素及びトキソイド類	934	1,032	-97	-9.4	0.3	0.3
抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類	382	57	325	570.5	0.1	0.0
血液製剤類	221,155	201,675	19,480	9.7	62.0	57.4
生物学的試験用製剤類	-	2	-2	-	-	0.0
混合生物学的製剤	26,583	27,805	-1,222	-4.4	7.5	7.9
その他の生物学的製剤	44,006	36,297	7,708	21.2	12.3	10.3

(9) 化学療法剤

化学療法剤の生産金額は2,765億円であり、医薬品総生産金額の4.0%を占め、前年に比較して1,199億円(76.6%)の増加となっている。

内訳は第12表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、抗ウイルス剤75.9%を占めており、その他の化学療法剤14.1%、合成抗菌剤9.1%という順になっている。

第12表 化学療法剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	276,482	156,581	119,901	76.6	100.0	100.0
サルファ剤	1,622	3,066	-1,444	-47.1	0.6	2.0
抗結核剤	747	967	-221	-22.8	0.3	0.6
抗ハンセン病剤	6	0	6	2,649.8	0.0	0.0
合成抗菌剤	25,195	36,823	-11,628	-31.6	9.1	23.5
抗ウイルス剤	209,843	80,896	128,948	159.4	75.9	51.7
その他の化学療法剤	39,069	34,829	4,240	12.2	14.1	22.2

(10) 体外診断用医薬品

体外診断用医薬品の生産金額は2,700億円であり、医薬品総生産金額の3.9%を占め、前年に比較して460億円(20.5%)の増加となっている。

内訳は第13表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、免疫血清学的検査用剤43.2%を占めており、生化学的検査用剤39.2%、血液学的検査用試薬9.3%という順になっている。

第13表 体外診断用医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	269,965	223,989	45,976	20.5	100.0	100.0
一般検査用剤	14,536	12,421	2,114	17.0	5.4	5.5
血液学的検査用試薬	25,185	20,563	4,623	22.5	9.3	9.2
生化学的検査用剤	105,941	83,726	22,215	26.5	39.2	37.4
免疫血清学的検査用剤	116,537	102,007	14,530	14.2	43.2	45.5
細菌学的検査用剤	3,695	3,251	444	13.7	1.4	1.5
病理組織検査用剤	4,071	2,021	2,051	101.5	1.5	0.9

(11) 感覚器官用薬

感覚器官用薬の生産金額は2,686億円であり、医薬品総生産金額の3.9%を占め、前年に比較して145億円(5.1%)の減少となっている。

内訳は第14表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、眼科用剤で86.4%を占めており、耳鼻科用剤10.1%、鎮暈剤3.5%という順になっている。

第14表 感覚器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	268,571	283,081	-14,510	-5.1	100.0	100.0
眼科用剤	232,151	235,324	-3,173	-1.3	86.4	83.1
耳鼻科用剤	27,075	39,608	-12,534	-31.6	10.1	14.0
鎮暈剤	9,341	8,143	1,198	14.7	3.5	2.9
その他の感覚器官用薬	4	6	-2	-35.9	0.0	0.0

(12) 漢方製剤

漢方製剤の生産金額は1,795億円であり、医薬品総生産金額の2.6%を占め、前年に比較して209億円(13.2%)の増加となっている。

内訳は第15表のとおりである。

第15表 漢方製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	179,453	158,555	20,897	13.2	100.0	100.0
漢方製剤	179,453	158,555	20,897	13.2	100.0	100.0

(13) ビタミン剤

ビタミン剤の生産金額は1,728億円であり、医薬品総生産金額の2.5%を占め、前年に比較して74億円(4.1%)の減少となっている。

内訳は第16表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、ビタミンA及びD剤で35.2%を占めており、混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)27.1%、ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)20.9%という順になっている。

第16表 ビタミン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	172,834	180,203	-7,368	-4.1	100.0	100.0
ビタミンA及びD剤	60,779	58,441	2,338	4.0	35.2	32.4
ビタミンB1剤	7,420	7,614	-194	-2.6	4.3	4.2
ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)	36,100	42,757	-6,658	-15.6	20.9	23.7
ビタミンC剤	7,526	5,367	2,158	40.2	4.4	3.0
ビタミンE剤	2,205	2,111	94	4.5	1.3	1.2
ビタミンK剤	1,783	1,788	-5	-0.3	1.0	1.0
混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)	46,776	53,044	-6,268	-11.8	27.1	29.4
その他のビタミン剤	10,245	9,080	1,165	12.8	5.9	5.0

(14) 泌尿生殖器官及び肛門用薬

泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額は1,579億円であり、医薬品総生産金額の2.3%を占め、前年に比較して45億円(2.8%)の減少となっている。

内訳は第17表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬で91.7%を占めており、痔疾用剤6.5%、避妊剤1.2%という順になっている。

第17表 泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	157,943	162,419	-4,476	-2.8	100.0	100.0
泌尿器官用剤	29	13	16	119.5	0.0	0.0
生殖器官用剤(性病予防剤を含む。)	824	903	-79	-8.8	0.5	0.6
子宮収縮剤	133	160	-27	-17.1	0.1	0.1
避妊剤	1,932	1,973	-41	-2.1	1.2	1.2
痔疾用剤	10,247	13,942	-3,695	-26.5	6.5	8.6
その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	144,777	145,427	-650	-0.4	91.7	89.5

(15) ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）

ホルモン剤の生産金額は1,556億円であり、医薬品総生産金額の2.3%を占め、前年に比較して196億円（11.2%）の減少となっている。

内訳は第18表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）で44.2%を占めており、甲状腺、副甲状腺ホルモン剤29.0%、脳下垂体ホルモン剤11.2%という順になっている。

第18表 ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	155,562	175,173	-19,612	-11.2	100.0	100.0
脳下垂体ホルモン剤	17,378	18,796	-1,418	-7.5	11.2	10.7
唾液腺ホルモン剤	-	-	-	-	-	-
甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	45,116	40,771	4,345	10.7	29.0	23.3
たん白同化ステロイド剤	10	19	-10	-49.8	0.0	0.0
副腎ホルモン剤	14,720	17,992	-3,272	-18.2	9.5	10.3
男性ホルモン剤	454	502	-48	-9.5	0.3	0.3
卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	5,684	5,201	482	9.3	3.7	3.0
混合ホルモン剤	3,478	2,905	573	19.7	2.2	1.7
その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	68,722	88,986	-20,265	-22.8	44.2	50.8

### 3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況

#### (1) 剤型分類

医薬品剤型分類別生産金額についてみると、第19表に示すとおりである。

このうち、最も生産金額の大きいものは錠剤で44.7%を占め、注射液剤9.2%、カプセル剤6.6%という順になっている。また、この3分類で全体の60.5%を占めている。

対前年増減額についてみると、注射液剤が1,107億円(21.0%)、錠剤が413億円(1.4%)、カプセル剤278億円(6.5%)増加している。

一方、硬膏剤・パップ剤・パスタ剤が189億円(8.5%)、散剤・顆粒剤等が99億円(2.7%)、坐剤が25億円(20.6%)減少している。

第19表 医薬品剤型分類別生産金額

剤 型 分 類	生 産 金 額		対 前 年 増 減		構 成 割 合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総 数	6,907,722	6,721,317	186,405	2.8	100.0	100.0
散剤・顆粒剤等	356,305	366,201	-9,896	-2.7	5.2	5.4
錠剤	3,085,101	3,043,763	41,338	1.4	44.7	45.3
丸剤	13,800	15,456	-1,656	-10.7	0.2	0.2
カプセル剤	454,054	426,239	27,815	6.5	6.6	6.3
内用液剤	150,522	146,566	3,956	2.7	2.2	2.2
注射液剤	638,188	527,534	110,653	21.0	9.2	7.8
粉末注射剤	239,005	239,178	-173	-0.1	3.5	3.6
外用液剤	441,025	415,194	25,831	6.2	6.4	6.2
エアゾール剤	27,889	25,951	1,938	7.5	0.4	0.4
軟膏・クリーム剤	165,763	157,421	8,342	5.3	2.4	2.3
坐剤	9,664	12,178	-2,514	-20.6	0.1	0.2
硬膏剤・パップ剤・パスタ剤	204,357	223,245	-18,888	-8.5	3.0	3.3
その他	1,122,048	1,122,390	-342	0.0	16.2	16.7

## (2) 用途区分

医薬品用途区分別生産金額についてみると、第20表に示すとおりである。

医療用医薬品の生産金額は6兆1,726億円であり、前年に比較して1,652億円(2.7%)の増加となり、全体の89.4%を占めている。一方、その他の医薬品の生産金額は7,352億円であり、前年と比較して213億円(3.0%)の増加となり、全体の10.6%を占めている。

第20表 医薬品用途区分別生産金額

用途区分	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	6,907,722	6,721,317	186,405	2.8	100.0	100.0
医療用医薬品	6,172,570	6,007,419	165,151	2.7	89.4	89.4
国産	4,281,860	4,377,801	-95,942	-2.2	62.0	65.1
輸入 ※	1,890,710	1,629,617	261,093	16.0	27.4	24.2
その他の医薬品	735,152	713,898	21,254	3.0	10.6	10.6
一般用医薬品	720,928	699,626	21,302	3.0	10.4	10.4
配置用家庭薬	14,224	14,272	-48	-0.3	0.2	0.2

## (3) 薬効分類

医薬品薬効大分類別用途区分別生産金額は、第21表に示すとおりであり、公衆衛生用薬を除いて、医療用医薬品の占める割合が、その他の医薬品より大きくなっている。

このほか、その他の医薬品の構成比が比較的高いものとして、ビタミン剤(43.9%)、外皮用薬(43.4%)、滋養強壮薬(31.9%)等がある。

第21表 医薬品薬効大分類別

生産 金額 順位	薬効大分類	合 計		医 療 用 医 薬			
				小 計		国 産	
		生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総 数	6,907,722	100.0	6,172,570	89.4	4,281,860	62.0
1	その他の代謝性医薬品	858,451	100.0	816,303	95.1	515,630	60.1
2	循環器官用薬	802,634	100.0	794,997	99.0	540,627	67.4
3	中枢神経系用薬	784,755	100.0	642,447	81.9	298,762	38.1
4	腫瘍用薬	611,355	100.0	611,355	100.0	257,336	42.1
5	血液・体液用薬	469,262	100.0	469,213	100.0	403,968	86.1
6	外皮用薬	383,584	100.0	217,171	56.6	186,443	48.6
7	消化器官用薬	375,517	100.0	310,105	82.6	232,863	62.0
8	生物学的製剤	356,736	100.0	356,736	100.0	332,395	93.2
9	化学療法剤	276,482	100.0	275,805	99.8	126,360	45.7
10	体外診断用医薬品	269,965	100.0	262,740	97.3	249,705	92.5
11	感覚器官用薬	268,571	100.0	188,976	70.4	179,966	67.0
12	漢方製剤	179,453	100.0	144,812	80.7	144,597	80.6
13	ビタミン剤	172,834	100.0	96,924	56.1	89,239	51.6
14	泌尿生殖器官及び肛門用薬	157,943	100.0	152,224	96.4	75,706	47.9
15	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	155,562	100.0	155,542	100.0	107,874	69.3
16	アレルギー用薬	146,984	100.0	138,784	94.4	91,144	62.0
17	滋養強壯薬	140,197	100.0	95,479	68.1	94,401	67.3
18	抗生物質製剤	125,509	100.0	125,509	100.0	93,998	74.9
19	呼吸器官用薬	112,068	100.0	90,193	80.5	70,256	62.7
20	放射性医薬品	47,457	100.0	47,457	100.0	47,457	100.0
21	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	44,785	100.0	44,785	100.0	15,368	34.3
22	人工透析用薬	42,737	100.0	42,737	100.0	42,737	100.0
23	末梢神経系用薬	22,185	100.0	21,557	97.2	19,122	86.2
24	公衆衛生用薬	17,015	100.0	3,951	23.2	3,951	23.2
25	その他の治療を主目的としない医薬品	16,471	100.0	14,650	88.9	11,189	67.9
	その他	69,212	100.0	52,120	75.3	50,764	73.3

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成30年の生産金額の順による。

用途区別生産金額

品		そ の 他 の 医 薬 品					
輸 入※		小 計		一 般 用		配 置 用	
生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
1,890,710	27.4	735,152	10.6	720,928	10.4	14,224	0.2
300,673	35.0	42,148	4.9	40,653	4.7	1,495	0.2
254,370	31.7	7,637	1.0	6,931	0.9	706	0.1
343,685	43.8	142,309	18.1	138,981	17.7	3,327	0.4
354,019	57.9	-	-	-	-	-	-
65,245	13.9	50	0.0	50	0.0	-	-
30,728	8.0	166,413	43.4	164,878	43.0	1,535	0.4
77,241	20.6	65,413	17.4	63,274	16.8	2,138	0.6
24,341	6.8	-	-	-	-	-	-
149,445	54.1	677	0.2	677	0.2	-	-
13,035	4.8	7,225	2.7	7,225	2.7	-	-
9,010	3.4	79,595	29.6	78,800	29.3	795	0.3
215	0.1	34,641	19.3	33,766	18.8	874	0.5
7,684	4.4	75,910	43.9	73,112	42.3	2,798	1.6
76,517	48.4	5,719	3.6	5,718	3.6	1	0.0
47,668	30.6	19	0.0	19	0.0	-	-
47,640	32.4	8,200	5.6	8,178	5.6	23	0.0
1,079	0.8	44,718	31.9	44,577	31.8	141	0.1
31,511	25.1	-	-	-	-	-	-
19,936	17.8	21,875	19.5	21,574	19.3	301	0.3
-	-	-	-	-	-	-	-
29,417	65.7	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
2,435	11.0	627	2.8	580	2.6	47	0.2
-	-	13,064	76.8	13,064	76.8	-	-
3,460	21.0	1,821	11.1	1,821	11.1	-	-
1,356	2.0	17,091	24.7	17,050	24.6	41	0.1

#### 4. 医薬品の地域別生産金額

都道府県別医薬品生産金額は、第22表のとおりであり、47都道府県のうち26都道府県が前年と比較して増加している。増加額が最も大きいのは栃木県で1,703億円(57.3%)、減少額が最も大きいのは埼玉県で1,358億円(28.2%)となっている。

第22表 都道府県別医薬品生産金額

順位	都道府県名	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全 国	6,907,722	6,721,317	186,405	2.8	100.00	100.00
1	静 岡	672,115	682,015	-9,900	-1.5	9.73	10.15
2	富 山	624,625	654,037	-29,412	-4.5	9.04	9.73
3	大 阪	506,863	530,208	-23,345	-4.4	7.34	7.89
4	栃 木	467,350	297,072	170,277	57.3	6.77	4.42
5	東 京	455,626	407,596	48,030	11.8	6.60	6.06
6	埼 玉	345,625	481,380	-135,755	-28.2	5.00	7.16
7	神 奈 川	330,113	362,172	-32,060	-8.9	4.78	5.39
8	兵 庫	305,591	280,964	24,627	8.8	4.42	4.18
9	愛 知	251,582	182,366	69,216	38.0	3.64	2.71
10	徳 島	211,451	227,680	-16,229	-7.1	3.06	3.39
11	滋 賀	204,449	212,691	-8,242	-3.9	2.96	3.16
12	山 形	195,522	149,963	45,559	30.4	2.83	2.23
13	山 口	193,714	192,509	1,205	0.6	2.80	2.86
14	茨 城	192,489	191,818	671	0.3	2.79	2.85
15	千 葉	185,855	191,596	-5,741	-3.0	2.69	2.85
16	福 井	173,074	110,928	62,147	56.0	2.51	1.65
17	三 重	129,911	105,544	24,367	23.1	1.88	1.57
18	岐 阜	119,617	117,745	1,873	1.6	1.73	1.75
19	石 川	118,024	110,670	7,354	6.6	1.71	1.65
20	福 島	114,532	120,756	-6,224	-5.2	1.66	1.80
21	福 岡	107,715	131,799	-24,084	-18.3	1.56	1.96
22	佐 賀	101,319	105,420	-4,101	-3.9	1.47	1.57
23	岩 手	98,912	70,655	28,258	40.0	1.43	1.05
24	秋 田	86,287	88,547	-2,260	-2.6	1.25	1.32
25	岡 山	81,631	71,440	10,190	14.3	1.18	1.06
26	山 梨	72,153	88,666	-16,513	-18.6	1.04	1.32
27	京 都	68,987	82,360	-13,372	-16.2	1.00	1.23
28	香 川	66,284	69,180	-2,896	-4.2	0.96	1.03
29	長 野	63,980	63,003	978	1.6	0.93	0.94
30	群 馬	62,448	62,460	-12	0.0	0.90	0.93
31	北 海 道	54,585	53,638	947	1.8	0.79	0.80
32	奈 良	45,841	43,242	2,600	6.0	0.66	0.64
33	熊 本	42,777	60,119	-17,342	-28.8	0.62	0.89
34	新 潟	37,932	30,928	7,004	22.6	0.55	0.46
35	愛 媛	27,901	6,432	21,470	333.8	0.40	0.10
36	広 島	24,057	21,922	2,135	9.7	0.35	0.33
37	宮 城	22,700	22,653	47	0.2	0.33	0.34
38	大 分	13,242	12,668	574	4.5	0.19	0.19
39	島 根	13,121	10,059	3,062	30.4	0.19	0.15
40	宮 崎	8,240	8,623	-382	-4.4	0.12	0.13
41	和 歌 山	3,227	3,509	-282	-8.0	0.05	0.05
42	鳥 取	2,648	9	2,638	28,436.9	0.04	0.00
43	沖 縄	1,601	2,372	-771	-32.5	0.02	0.04
44	鹿 児 島	901	876	25	2.9	0.01	0.01
45	長 崎	495	478	18	3.7	0.01	0.01
46	高 知	303	306	-2	-0.8	0.00	0.00
47	青 森	303	244	59	24.3	0.00	0.00

(注) 都道府県の順位は、平成30年の生産金額の順による。

## 5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成

### (1) 従業者規模別構成

- 1) 従業者規模別製造所数（月平均）の状況は第23表のとおりである。これによると、1,672製造所のうち1,175（70.3%）は従業者規模50人未満の製造所であり、50人以上300人未満の製造所は421（25.2%）、300人以上の製造所は75（4.5%）である。

第23表 従業者規模別製造所数（月平均）

従業者規模	製造所数		構成割合	
	平成30年	平成29年	平成30年	平成29年
総数	1,672	1,614	100.0	100.0
9人以下	620	591	37.1	36.6
10～49	555	543	33.2	33.7
50～99	197	187	11.8	11.6
100～299	225	215	13.5	13.3
300～499	51	55	3.1	3.4
500～999	22	21	1.3	1.3
1000人以上	2	2	0.1	0.1

- 2) 従業者規模別生産金額（月平均）の状況は、第24表のとおりである。これによると、全体の70.3%を占める50人未満の製造所における生産金額は、2,710億円（6.1%）にすぎない。これに対し、従業員50人以上300人未満の製造所では2兆6,100億円（58.8%）、300人以上の製造所は1兆5,550億円（35.1%）を生産している。

第24表 従業者規模別生産金額（月平均）

従業者規模	生産金額		構成割合	
	平成30年	平成29年	平成30年	平成29年
総数	4,435,946	4,392,472	100.0	100.0
9人以下	23,908	50,877	0.5	1.2
10～49	247,106	235,950	5.6	5.4
50～99	540,607	516,138	12.2	11.8
100～299	2,069,364	2,040,090	46.6	46.4
300～499	992,665	1,046,565	22.4	23.8
500～999	533,962	473,682	12.0	10.8
1000人以上	28,334	29,170	0.6	0.7

## (2) 生産規模別構成

医薬品の生産規模別製造所数及び生産金額は、第25表のとおりである。1ヶ月間における自社生産金額及び受託生産金額1億円未満の製造所数は1,347(80.6%)であるが、その生産金額は1,239億円で自社生産及び受託生産の総額の2.8%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は325(19.4%)であるが、その生産金額は4兆3,120億円で97.2%を占めている。

第25表 生産規模別製造所数及び生産金額

1ヶ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
			%	%	百万円	百万円	%	%
総数	1,672	1,614	100.0	100.0	4,435,946	4,392,472	100.0	100.0
百万円未満	820	767	49.0	47.5	828	852	0.0	0.0
百万円～5百万円未満	214	214	12.8	13.2	6,160	6,207	0.1	0.1
5百万円～1千万円未満	81	76	4.8	4.7	6,897	6,510	0.2	0.1
1千万円～5千万円未満	162	165	9.7	10.2	47,153	47,804	1.1	1.1
5千万円～1億円未満	71	66	4.3	4.1	62,874	58,270	1.4	1.3
1億円～5億円未満	158	164	9.4	10.1	470,550	491,909	10.6	11.2
5億円～10億円未満	64	61	3.8	3.8	546,614	526,597	12.3	12.0
10億円以上	103	101	6.1	6.3	3,294,870	3,254,324	74.3	74.1

## 6. 医薬品の輸出入状況

医薬品の輸出入の統計は、輸入に関しては最終製品での輸入及び輸入製剤からの国内での小分け製造について医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告により明らかにされているが、輸出に関しては医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告であるため、商社等を通じての取引は把握されていない。また、最終製品以外の医薬品（バルク、原末等）の輸出入の調査は行っていない。したがって、以下に記述する金額を利用するにあたっては注意が必要である。

(1) 輸 出

平成30年における医薬品輸出金額は第26表に示すとおり1,892億円で、前年と比較すると223億円(13.3%)の増加となっている。

州別の輸出金額の推移は第27表に示すとおりで、アジア州1,101億円(58.2%)、北アメリカ州446億円(23.6%)、ヨーロッパ州199億円(10.5%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸出金額はそれぞれ第28表、第29表のとおりである。

第26表 医薬品輸出金額の推移

(指数 平成26年=100)

年	輸出金額	対前年増減		指数
		増減額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成26年	126,046	-3,640	-2.8	100.0
平成27年	153,512	27,466	21.8	121.8
平成28年	175,741	22,229	14.5	139.4
平成29年	166,913	-8,828	-5.0	132.4
平成30年	189,185	22,272	13.3	150.1

第27表 医薬品州別輸出金額の推移

(指数 平成26年=100)

州名	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	126,046	100.0	153,512	121.8	175,741	139.4	166,913	132.4	189,185	150.1
アジア州	64,713	100.0	76,142	117.7	85,462	132.1	100,357	155.1	110,146	170.2
ヨーロッパ州	15,049	100.0	18,253	121.3	20,293	134.8	24,246	161.1	19,925	132.4
北アメリカ州	39,805	100.0	51,924	130.4	61,920	155.6	30,908	77.6	44,630	112.1
南アメリカ州	910	100.0	663	72.9	603	66.3	1,134	124.6	1,045	114.8
アフリカ州	204	100.0	217	106.4	432	211.8	446	218.6	2,813	1,378.9
大洋州	12	100.0	171	1,425.0	160	1,333.3	226	1,883.3	93	775.0
その他	5,354	100.0	6,143	114.7	6,871	128.3	9,596	179.2	10,533	196.7
(EU再掲)	12,936	100.0	16,119	124.6	18,028	139.4	19,384	149.8	15,295	118.2

第28表 医薬品主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		平成30年	平成29年	平成30年	平成29年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	189,185	166,913	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	41,678	26,005	22.0	15.6
2	大韓民国	37,446	34,984	19.8	21.0
3	中華人民共和国	28,167	28,899	14.9	17.3
4	台湾	24,464	16,282	12.9	9.8
5	香港	7,466	7,255	3.9	4.3
6	フランス	4,766	5,633	2.5	3.4
7	ドイツ	4,360	6,235	2.3	3.7
8	タイ	3,366	2,915	1.8	1.7
9	ヨーロッパ州	2,972	1,427	1.6	0.9
10	南アフリカ共和国	2,784	408	1.5	0.2
	そ の 他	31,717	36,869	16.8	22.1

第29表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸出金額

順位	薬効分類	輸出金額		構成割合		主な輸出国及び金額（上位5カ国）
		30年	29年	30年	29年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総数	171,011	145,581	100.0	100.0	
1	その他の腫瘍用薬	32,865	30,326	19.2	20.8	大韓民国 14,731 アメリカ合衆国 7,800 台湾 4,929 フランス 3,430 英国 885
2	生化学的検査用剤	26,448	9,092	15.5	6.2	アメリカ合衆国 22,946 フランス 890 中華人民共和国 704 ドイツ 391 インド 389
3	他に分類されない代謝性医薬品	18,818	16,916	11.0	11.6	アメリカ合衆国 5,107 大韓民国 4,751 中華人民共和国 3,720 台湾 2,738 アイルランド 578
4	その他の血液・体液用薬	9,010	2,664	5.3	1.8	台湾 7,268 大韓民国 1,181 中華人民共和国 548 タイ 12 インドネシア 1
5	眼科用剤	8,956	7,362	5.2	5.1	中華人民共和国 4,128 大韓民国 2,617 ベトナム 975 台湾 314 ポーランド 130
6	免疫血清学的検査用剤	7,515	7,787	4.4	5.3	大韓民国 573 タイ 460 中華人民共和国 339 アメリカ合衆国 234 フランス 226
7	鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤	6,140	3,556	3.6	2.4	ヨーロッパ州 2,706 南アフリカ共和国 2,329 ブラジル 430 イタリア 221 スイス 140
8	局所麻酔剤	5,550	6,363	3.2	4.4	アメリカ合衆国 3,177 ドイツ 2,277 シンガポール 47 大韓民国 26 スイス 23
9	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	5,423	5,315	3.2	3.7	中華人民共和国 2,420 台湾 2,088 タイ 447 ベトナム 274 大韓民国 131
10	主としてカビに作用する抗生物質製剤	4,938	6,283	2.9	4.3	中華人民共和国 1,559 マレーシア 709 台湾 529 アイルランド 510 シンガポール 440
11	高脂血症用剤	4,645	3,661	2.7	2.5	大韓民国 1,648 台湾 1,497 中華人民共和国 704 タイ 663 アメリカ合衆国 94
12	代謝拮抗剤	3,930	4,687	2.3	3.2	中華人民共和国 3,161 大韓民国 429 台湾 339 インドネシア 1
13	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	3,917	4,159	2.3	2.9	大韓民国 3,540 台湾 377
14	血液学的検査用試薬	2,953	1,528	1.7	1.0	中華人民共和国 932 アメリカ合衆国 12 フィリピン 8 イタリア 6 大韓民国 4
15	たん白アミノ酸製剤	2,583	2,196	1.5	1.5	大韓民国 1,644 ベトナム 365 ロシア 190 台湾 170 タイ 79
16	抗腫瘍性抗生物質製剤	2,055	5,040	1.2	3.5	ドイツ 1,167 ロシア 169 英国 149 スペイン 108 キプロス 101
17	その他の消化器官用薬	2,051	2,198	1.2	1.5	大韓民国 1,632 ロシア 106 ベトナム 78 マレーシア 56 中華人民共和国 49
18	抗腫瘍性植物成分製剤	1,877	1,671	1.1	1.1	中華人民共和国 554 ドイツ 402 ロシア 373 トルコ 175 大韓民国 169
19	血管拡張剤	1,866	536	1.1	0.4	イタリア 1,357 中華人民共和国 300 台湾 201 ミャンマー 5 ドミニカ共和国 2
20	解熱鎮痛消炎剤	1,741	1,519	1.0	1.0	中華人民共和国 1,739 台湾 2
	その他	17,731	22,721	10.4	15.6	

## (2) 輸 入

平成30年における医薬品輸入金額は第30表に示すとおり3兆1,481億円で、前年の3兆4,382億円と比較すると2,901億円(8.4%)の減少となっている。

州別の輸入金額は第31表に示すとおりで、ヨーロッパ州1兆9,522億円(62.0%)、北アメリカ州9,456億円(30.0%)、アジア州2,388億円(7.6%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸入金額はそれぞれ第32表、第33表のとおりである。

第30表 医薬品輸入金額の推移

(指数 平成26年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成26年	3,188,419	111,116	3.6	100.0
平成27年	4,022,045	833,626	26.1	126.1
平成28年	3,945,456	-76,589	-1.9	123.7
平成29年	3,438,248	-507,208	-12.9	107.8
平成30年	3,148,112	-290,136	-8.4	98.7

第31表 医薬品州別輸入金額の推移

州名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
	平成30年	平成29年	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	%	%
総 数	3,148,112	3,438,248	100.0	100.0
アジア州	238,797	230,171	7.6	6.7
ヨーロッパ州	1,952,196	2,250,997	62.0	65.5
北アメリカ州	945,641	945,930	30.0	27.5
南アメリカ州	-	-	-	-
アフリカ州	-	-	-	-
大 洋 州	7,256	9,688	0.2	0.3
そ の 他	4,222	1,462	0.1	0.0
(EU再掲)	1,698,561	1,783,636	54.0	51.9

第32表 医薬品主要国別輸入金額

順位	国名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
		平成30年	平成29年	平成30年	平成29年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	3,148,112	3,438,248	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	738,350	726,859	23.5	21.1
2	ドイツ	506,116	589,044	16.1	17.1
3	フランス	305,955	268,713	9.7	7.8
4	スイス	231,056	455,684	7.3	13.3
5	英国	166,692	175,711	5.3	5.1
6	アイルランド	158,049	144,141	5.0	4.2
7	ベルギー	149,886	166,117	4.8	4.8
8	スウェーデン	141,691	134,894	4.5	3.9
9	シンガポール	136,964	148,989	4.4	4.3
10	プエルトリコ (米)	130,266	167,910	4.1	4.9
	そ の 他	483,087	460,187	15.3	13.4

第33表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸入金額

順位	薬効分類	輸入金額		構成割合		主な輸入国及び金額（上位5カ国） 百万円
		30年 百万円	29年 百万円	30年 %	29年 %	
	総数	3,129,863	3,407,632	100.0	100.0	
1	その他の腫瘍用薬	633,697	690,396	20.2	20.3	アメリカ合衆国 186,803 アイルランド 96,305 スイス 58,444 ドイツ 56,035 スウェーデン 43,218
2	他に分類されない代謝性医薬品	251,562	262,090	8.0	7.7	アメリカ合衆国 72,425 ドイツ 65,731 スイス 37,366 英国 23,462 プエルトリコ (米) 19,511
3	眼科用剤	162,928	141,168	5.2	4.1	ドイツ 69,711 ベルギー 33,005 スイス 25,479 アメリカ合衆国 16,696 シンガポール 11,257
4	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	159,812	139,208	5.1	4.1	アメリカ合衆国 46,400 フランス 37,009 デン マーク 23,374 英国 21,290 ドイツ 19,944
5	血液凝固阻止剤	136,561	150,382	4.4	4.4	ドイツ 72,027 プエルトリコ (米) 57,446 イン ド 5,374 シンガポール 1,102 フランス 613
6	抗ウイルス剤	112,890	150,098	3.6	4.4	アイルランド 31,546 ドイツ 28,522 カナダ 16,576 アメリカ合衆国 15,654 スイス 4,887
7	その他の呼吸器官用薬	112,059	97,121	3.6	2.9	英国 29,802 フランス 27,803 スウェーデン 25,489 イタリア 8,696 アメリカ合衆国 7,055
8	精神神経用剤	108,423	114,340	3.5	3.4	アメリカ合衆国 51,915 英国 15,500 ベルギー 9,252 プエルトリコ (米) 8,657 スペイン 7,729
9	糖尿病用剤	105,989	179,971	3.4	5.3	シンガポール 51,257 フランス 22,804 デンマー ク 12,649 ドイツ 11,450 イタリア 4,467
10	その他の消化器官用薬	90,757	137,281	2.9	4.0	アメリカ合衆国 63,724 イタリア 10,525 スイス 6,244 アイルランド 3,797 大韓民国 3,431
11	高脂血症用剤	88,641	118,487	2.8	3.5	シンガポール 62,946 プエルトリコ (米) 21,813 アメリカ合衆国 2,739 ドイツ 1,068 インド 65
12	血液製剤類	77,195	56,816	2.5	1.7	ドイツ 29,768 アメリカ合衆国 17,429 ベルギー 11,963 デンマーク 8,164 スイス 4,159
13	甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	76,742	59,438	2.5	1.7	フランス 76,742
14	ワクチン類	76,269	71,696	2.4	2.1	アメリカ合衆国 57,030 フランス 12,074 ベル ギー 7,164
15	代謝拮抗剤	70,151	30,542	2.2	0.9	フランス 36,386 アメリカ合衆国 26,327 イタリア 2,598 ベルギー 1,990 英国 974
16	その他のアレルギー用薬	62,666	71,637	2.0	2.1	スイス 27,021 フランス 21,360 ドイツ 5,813 ベルギー 3,148 アメリカ合衆国 2,250
17	脳下垂体ホルモン剤	56,730	69,848	1.8	2.0	デンマーク 24,960 フランス 12,156 ベルギー 11,608 スイス 4,934 スウェーデン 1,611
18	消化性潰瘍用剤	55,190	52,160	1.8	1.5	スウェーデン 54,704 スペイン 196 中華人民共 和国 152 スイス 98 イタリア 37
19	免疫血清学的検査用剤	49,253	43,702	1.6	1.3	アメリカ合衆国 22,610 スウェーデン 10,905 ド イツ 9,105 英国 2,868 スイス 2,428
20	その他の中枢神経系用薬	44,701	86,810	1.4	2.5	アメリカ合衆国 22,452 ドイツ 8,517 フランス 4,819 イタリア 3,575 インド 2,681
	その他	597,647	684,441	19.1	20.1	

## Ⅱ 衛生材料

### 1. 衛生材料の生産状況

平成30年における衛生材料生産金額は第34表のとおり636億円で、前年546億円と比較すると90億円（16.5%）の増加となっている。これを品目別生産金額でみると第35表に示すとおりで、大判製品は34.1%の減少、最終製品は18.6%の増加となっている。

第34表 衛生材料生産金額の推移

(指数 平成26年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成26年	54,567	1,848	3.5	100.0	4,547
平成27年	56,790	2,223	4.1	104.1	4,733
平成28年	59,466	2,676	4.7	109.0	4,956
平成29年	54,565	-4,901	-8.2	100.0	4,547
平成30年	63,569	9,004	16.5	116.5	5,297

第35表 衛生材料の生産金額

品名	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成30年	平成29年	増減額	比率	平成30年	平成29年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	63,569	54,565	9,004	16.5	100.0	100.0
A 大判製品	1,447	2,196	-750	-34.1	2.3	4.0
A1 医療脱脂綿	764	876	-112	-12.8	1.2	1.6
A2 医薬部外品脱脂綿	15	46	-32	-68.2	0.0	0.1
A3 医療ガーゼ	668	1,274	-606	-47.6	1.1	2.3
B 最終製品	62,122	52,368	9,754	18.6	97.7	96.0
B1 生理処理用品	62,122	52,368	9,754	18.6	97.7	96.0

注：1）医療脱脂綿、医療ガーゼはそれぞれ医療機器である脱脂綿、ガーゼをいう。

2）医薬部外品脱脂綿、生理処理用品はそれぞれ医薬部外品である脱脂綿、生理処理用ナプキンをいう。

## 2. 衛生材料の地域別生産状況

衛生材料地域別生産金額は第36表に示すとおりである。これによると、関東越静地域311億円(49.0%)が最も多く、次いで四国地域272億円(42.8%)、北海道東北地域50億円(7.9%)であり、この3地域で99.6%を占めている。

第36表 衛生材料地域別生産金額

地 域	製造所数 (月平均)	生 産 金 額		構 成 割 合	
		平成30年	平成29年	平成30年	平成29年
		百万円	百万円	%	%
総 数	25	63,569	54,565	100.0	100.0
北海道 東北	x	4,995	2,449	7.9	4.5
関東 越静	9	31,129	29,813	49.0	54.6
東海 北陸	x	10	24	0.0	0.0
近 畿	x	-	-	-	-
中 国	x	175	175	0.3	0.3
四 国	9	27,209	22,040	42.8	40.4
九 州	x	51	64	0.1	0.1

### Ⅲ 医療機器

平成30年における医療機器の国内での生産金額は1兆9,498億円、輸入金額は1兆6,206億円であり、合計金額は3兆5,703億円であった。これに対し、国内への出荷金額は2兆8,686億円、外国への輸出金額は6,676億円であり、合計金額は3兆5,363億円であった。

#### 1. 医療機器の生産状況

(1) 医療機器の最近10ヶ年の生産金額の推移は第37表のとおりである。

平成30年の生産金額は前年と比較して406億円(2.0%)の減少となっている。過去10年の推移をみると、21年は6.9%と減少していたが、22年は8.7%、23年は5.5%、平成24年は4.8%、平成25年は0.5%、平成26年は4.4%と、連続してプラス成長を見せた。以降、平成27年は2.2%の減少、平成28年は1.6%の減少、平成29年は4.0%の増加、平成30年は2.0%の減少と、増加と減少を繰り返している。

第37表 医療機器生産金額の推移

(指数 平成21年=100)

年	生産金額 百万円	対前年増減		指数 %	月平均生産金額 百万円
		増減額 百万円	比 %		
平成21年	1,576,198	-116,154	-6.9	100.0	131,350
平成22年	1,713,439	137,241	8.7	108.7	142,787
平成23年	1,808,476	95,037	5.5	114.7	150,706
平成24年	1,895,239	86,763	4.8	120.2	157,937
平成25年	1,905,492	10,253	0.5	120.9	158,791
平成26年	1,989,497	84,005	4.4	126.2	165,791
平成27年	1,945,599	-43,898	-2.2	123.4	162,133
平成28年	1,914,551	-31,048	-1.6	121.5	159,546
平成29年	1,990,373	75,822	4.0	126.3	165,864
平成30年	1,949,779	-40,594	-2.0	123.7	162,482

(2) 医療機器大分類別生産金額は第38表のとおりである。最も生産金額の大きいものは処置用機器の5,293億円(27.1%)であり、次いで画像診断システムの3,071億円(15.8%)、生体機能補助・代行機器の2,958億円(15.2%)という順になっている。

第38表 医療機器大分類別生産金額

順位	大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		30年	29年	増減額	比率	30年	29年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,949,779	1,990,373	-40,594	-2.0	100.0	100.0
1	処置用機器	529,265	529,081	184	0.0	27.1	26.6
2	画像診断システム	307,074	296,307	10,767	3.6	15.8	14.9
3	生体機能補助・代行機器	295,758	267,770	27,988	10.5	15.2	13.5
4	医用検体検査機器	183,231	172,949	10,282	5.9	9.4	8.7
5	生体現象計測・監視システム	181,259	210,407	-29,148	-13.9	9.3	10.6
6	歯科材料	130,511	133,575	-3,064	-2.3	6.7	6.7
7	家庭用医療機器	66,603	115,050	-48,448	-42.1	3.4	5.8
8	眼科用品及び関連製品	63,651	63,403	248	0.4	3.3	3.2
9	歯科用機器	52,222	55,356	-3,134	-5.7	2.7	2.8
10	画像診断用X線関連装置及び用具	45,570	32,263	13,307	41.2	2.3	1.6
11	治療用又は手術用機器	40,508	47,540	-7,031	-14.8	2.1	2.4
12	施設用機器	25,524	34,860	-9,336	-26.8	1.3	1.8
13	鋼製器具	22,681	23,358	-677	-2.9	1.2	1.2
14	衛生材料及び衛生用品	5,924	8,454	-2,531	-29.9	0.3	0.4

(注) 大分類の順位は、平成30年の生産金額の順による。

- (3) 年間100億円以上の医療機器小分類別生産金額は第39表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは滅菌済み血管用チューブ及びカテーテルの2,298億円(11.8%)であり、次いで臨床化学自動分析装置の775億円(4.0%)、歯科用金銀パラジウム合金の760億円(3.9%)という順になっている。

第39表 医療機器小分類別生産金額

順位	小分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		30年	29年	増減額	比率	30年	29年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,949,779	1,990,373	-40,594	-2.0	100.0	100.0
1	滅菌済み血管用チューブ及びカテーテル	229,815	226,546	3,269	1.4	11.8	11.4
2	臨床化学自動分析装置	77,466	79,275	-1,809	-2.3	4.0	4.0
3	歯科用金銀パラジウム合金	75,956	72,244	3,712	5.1	3.9	3.6
4	全身用X線CT装置	73,261	69,610	3,651	5.2	3.8	3.5
5	その他のコンタクトレンズ	52,570	49,551	3,019	6.1	2.7	2.5
6	透析器	52,480	55,371	-2,890	-5.2	2.7	2.8
7	血液浄化器	46,341	37,865	8,476	22.4	2.4	1.9
8	採血・輸血用器具	44,212	51,215	-7,003	-13.7	2.3	2.6
9	他に分類されない処置用機器	43,313	44,772	-1,459	-3.3	2.2	2.3
10	免疫反応測定装置	38,521	26,522	11,999	45.2	2.0	1.3
11	電子内視鏡	38,447	34,203	4,244	12.4	2.0	1.7
12	汎用超音波画像診断装置	38,045	37,858	187	0.5	2.0	1.9
13	滅菌済み注射針	37,253	37,542	-288	-0.8	1.9	1.9
14	医用写真フィルム	36,090	22,956	13,134	57.2	1.9	1.2
15	人工関節、人工骨及び関連用品	35,815	30,651	5,164	16.8	1.8	1.5
16	人工腎臓装置	34,286	30,007	4,279	14.3	1.8	1.5
17	超電導式磁気共鳴画像診断装置	30,529	23,582	6,947	29.5	1.6	1.2
18	デジタルラジオグラフ	29,617	32,901	-3,284	-10.0	1.5	1.7
19	ステント	28,980	27,943	1,037	3.7	1.5	1.4
20	眼撮影装置	26,753	25,960	793	3.1	1.4	1.3
21	医薬品注入器	24,389	27,420	-3,031	-11.1	1.3	1.4
22	血球計数装置	23,111	24,122	-1,011	-4.2	1.2	1.2
23	輸液用器具	21,833	21,643	190	0.9	1.1	1.1
24	内視鏡用医用電気機器	20,968	17,700	3,268	18.5	1.1	0.9
25	酸素供給装置	19,323	14,587	4,737	32.5	1.0	0.7
26	X線透視撮影装置	18,968	17,981	986	5.5	1.0	0.9
27	その他の超音波画像診断装置	18,834	17,881	953	5.3	1.0	0.9
28	滅菌済み穿刺針	18,550	17,497	1,053	6.0	1.0	0.9
29	滅菌済み消化器用チューブ及びカテーテル	18,350	14,189	4,161	29.3	0.9	0.7
30	視覚機能検査用機器	18,266	25,510	-7,244	-28.4	0.9	1.3
31	人工心肺装置	16,452	16,088	364	2.3	0.8	0.8
32	救急絆創膏	15,914	9,445	6,470	68.5	0.8	0.5
33	歯科用駆動装置及びハンドピース	14,140	13,595	544	4.0	0.7	0.7
34	滅菌済み注射筒	14,112	13,877	235	1.7	0.7	0.7
35	血液凝固分析装置	14,102	12,916	1,186	9.2	0.7	0.7
36	歯科用ユニット	13,868	17,033	-3,165	-18.6	0.7	0.9
37	一人用生体情報モニタ及び関連機器	12,956	14,841	-1,884	-12.7	0.7	0.8
38	歯科充填用材料	12,561	12,455	105	0.8	0.6	0.6
39	循環器用X線診断装置	12,363	10,053	2,310	23.0	0.6	0.5
40	一般X線撮影装置	11,471	12,004	-533	-4.4	0.6	0.6
41	医用X線管装置	11,431	10,445	986	9.4	0.6	0.5
42	滅菌済み血液浄化用ブラッドアクセス	11,183	9,888	1,295	13.1	0.6	0.5
43	滅菌器及び消毒器	10,558	10,286	272	2.6	0.5	0.5
44	チューブ及びカテーテルの周辺関連器具	10,508	10,979	-471	-4.3	0.5	0.6
45	心電計及び関連機器	10,049	13,524	-3,475	-25.7	0.5	0.7

(注) 医療機器小分類の順位は、平成30年の生産金額の順によるものであり、生産金額が100億円以上のものである。

## 2. 医療機器の地域別生産状況

医療機器の都道府県別生産金額は、第40表のとおりであり、26都道府県が前年と比較して増加となっている。

第40表 都道府県別医療機器生産金額

都道府県名		生産金額		対前年増減		構成割合	
		30年	29年	増減額	比率	30年	29年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全 国	1,949,779	1,990,373	-40,594	-2.0	100.00	100.00
1	静 岡	358,730	351,263	7,467	2.1	18.40	17.65
2	栃 木	200,084	180,693	19,392	10.7	10.26	9.08
3	東 京	157,471	178,540	-21,069	-11.8	8.08	8.97
4	茨 城	124,110	124,854	-745	-0.6	6.37	6.27
5	千 葉	106,897	106,064	833	0.8	5.48	5.33
6	埼 玉	102,764	164,103	-61,339	-37.4	5.27	8.24
7	愛 知	66,826	73,102	-6,276	-8.6	3.43	3.67
8	大 分	65,605	75,022	-9,417	-12.6	3.36	3.77
9	大 阪	65,074	54,047	11,027	20.4	3.34	2.72
10	山 梨	55,857	55,199	658	1.2	2.86	2.77
11	福 島	55,397	53,035	2,362	4.5	2.84	2.66
12	兵 庫	50,262	57,514	-7,252	-12.6	2.58	2.89
13	秋 田	41,052	35,492	5,560	15.7	2.11	1.78
14	岐 阜	40,366	38,637	1,729	4.5	2.07	1.94
15	京 都	40,170	48,915	-8,744	-17.9	2.06	2.46
16	神 奈 川	36,727	35,572	1,155	3.2	1.88	1.79
17	滋 賀	35,552	27,494	8,058	29.3	1.82	1.38
18	石 川	32,500	27,502	4,998	18.2	1.67	1.38
19	山 形	32,198	32,858	-660	-2.0	1.65	1.65
20	岩 手	28,108	30,898	-2,790	-9.0	1.44	1.55
21	長 野	22,959	18,261	4,698	25.7	1.18	0.92
22	群 馬	20,237	20,663	-426	-2.1	1.04	1.04
23	青 森	20,100	16,533	3,567	21.6	1.03	0.83
24	島 根	19,230	16,152	3,078	19.1	0.99	0.81
25	宮 城	19,157	16,594	2,563	15.4	0.98	0.83
26	福 岡	19,113	17,659	1,454	8.2	0.98	0.89
27	宮 崎	18,793	17,956	837	4.7	0.96	0.90
28	高 知	17,664	18,645	-982	-5.3	0.91	0.94
29	奈 良	11,764	10,556	1,208	11.4	0.60	0.53
30	山 口	11,351	12,090	-739	-6.1	0.58	0.61
31	岡 山	9,248	9,814	-567	-5.8	0.47	0.49
32	熊 本	9,003	5,992	3,011	50.3	0.46	0.30
33	広 島	7,886	8,220	-333	-4.1	0.40	0.41
34	三 重	7,207	6,409	798	12.5	0.37	0.32
35	北 海 道	6,546	7,864	-1,318	-16.8	0.34	0.40
36	新 潟	5,378	4,644	735	15.8	0.28	0.23
37	徳 島	5,007	6,455	-1,448	-22.4	0.26	0.32
38	愛 媛	4,712	6,848	-2,136	-31.2	0.24	0.34
39	鳥 取	4,403	5,722	-1,318	-23.0	0.23	0.29
40	香 川	4,179	3,520	660	18.7	0.21	0.18
41	富 山	3,060	2,839	221	7.8	0.16	0.14
42	福 井	2,600	2,375	225	9.5	0.13	0.12
43	佐 賀	1,515	1,382	133	9.6	0.08	0.07
44	鹿 児 島	1,506	928	577	62.2	0.08	0.05
45	長 崎	1,138	1,167	-29	-2.5	0.06	0.06
46	和 歌 山	274	282	-8	-2.9	0.01	0.01
47	沖 縄	-	-	-	-	-	-

### 3. 医療機器の生産規模別構成

医療機器の生産規模別製造所数及び生産金額は、第41表のとおりである。1ヶ月間における生産金額1億円未満の製造所数は836（83.0%）であるが、その生産金額は1,383億円で自社生産及び受託生産の総額の8.5%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は172（17.0%）であるが、その生産金額は1兆4,878億円で91.5%を占めている。

第41表 生産規模別医療機器製造所数及び生産金額

1ヵ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
			%	%	百万円	百万円	%	%
総数	1,007	1,236	100.0	100.0	1,626,063	1,744,897	100.0	100.0
百万円未満	251	497	24.9	40.2	795	770	0.0	0.0
百万円～5百万円未満	201	193	20.0	15.6	6,178	5,834	0.4	0.3
5百万円～1千万円未満	91	89	9.0	7.2	8,015	7,862	0.5	0.5
1千万円～5千万円未満	223	219	22.1	17.7	63,169	62,414	3.9	3.6
5千万円～1億円未満	70	70	7.0	5.6	60,134	59,530	3.7	3.4
1億円～5億円未満	122	121	12.2	9.8	342,193	335,494	21.0	19.2
5億円～10億円未満	15	13	1.5	1.1	122,903	109,857	7.6	6.3
10億円以上	34	35	3.4	2.9	1,022,677	1,163,136	62.9	66.7

### 4. 医療機器の輸出入状況

#### (1) 輸出

- 1) 医療機器の最近5ヶ年の輸出金額は第42表のとおりである。

平成30年における輸出金額は6,676億円であり、前年の6,190億円と比較して486億円（7.9%）の増加となっている。大分類別輸出金額は第43表のとおりである。最も金額の大きなものは、画像診断システムの1,523億円（22.8%）であり、次いで医用検体検査機器の1,521億円（22.8%）、処置用機器の1,169億円（17.5%）という順になっている。これら上位3品目で全体の63.1%を占めている。

- 2) 医療機器州別輸出金額の状況は、第44表のとおりであり、平成26年から平成27年までは増加、平成28年に減少したが、平成29年と平成30年は増加した。

- 3) 医療機器国別輸出金額の状況は、第45表のとおりであり、アメリカ合衆国に17.8%、中華人民共和国に14.1%、ドイツに10.5%、大韓民国に7.1%という順になっている。

第42表 医療機器輸出金額の推移

(指数 平成26年=100)

年	輸 出 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成26年	572,333	41,837	7.9	100.0
平成27年	622,584	50,251	8.8	108.8
平成28年	583,963	-38,621	-6.2	102.0
平成29年	618,986	35,023	6.0	108.2
平成30年	667,631	48,645	7.9	116.7

第43表 医療機器大分類別主要国別輸出金額

順位	大 分 類	輸 出 金 額		構 成 割 合		主な輸出先国及び金額（上位5カ国）
		30年	29年	30年	29年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総 数	667,631	618,986	100.0	100.0	-
1	画像診断システム	152,331	139,841	22.8	22.6	アメリカ合衆国32,450 中華人民共和国25,796 オランダ20,996 ドイツ6,783 インド3,774
2	医用検体検査機器	152,094	135,611	22.8	21.9	ドイツ39,051 大韓民国34,292 中華人民共和 国14,620 アメリカ合衆国10,703 オランダ 2,358
3	処置用機器	116,874	107,421	17.5	17.4	アメリカ合衆国40,056 中華人民共和国15,321 ベルギー11,563 デンマーク3,964 ドイツ 3,188
4	生体機能補助・代行機器	78,035	65,546	11.7	10.6	中華人民共和国10,097 ベルギー10,092 アメ リカ合衆国6,187 ドイツ4,477 台湾1,876
5	生体現象計測・監視システム	69,704	80,803	10.4	13.1	アメリカ合衆国14,904 中華人民共和国10,969 オランダ9,749 ドイツ8,036 シンガポール 2,094
6	画像診断用X線関連装置及び用具	34,180	23,478	5.1	3.8	中華人民共和国11,837 インド3,409 ベトナム 2,042 オランダ1,864 アメリカ合衆国1,368
7	歯科用機器	20,889	21,164	3.1	3.4	アメリカ合衆国5,189 ドイツ3,439 中華人民 共和国2,260 スイス1,285 大韓民国809
8	歯科材料	10,046	8,751	1.5	1.4	ドイツ1,953 アメリカ合衆国1,703 中華人民 共和国668 大韓民国657 ロシア582
9	鋼製器具	9,079	8,429	1.4	1.4	ドイツ1,945 アメリカ合衆国1,645 ブラジル 801 中華人民共和国716 ロシア498
10	治療用又は手術用機器	7,982	12,659	1.2	2.1	アメリカ合衆国2,148 ベルギー1,346 中華人 民共和国1,074 ドイツ836 インド304
	その他	16,417	15,280	2.5	2.5	

第44表 医療機器州別輸出金額の推移

(指数 平成26年=100)

州名	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	輸出金額	指数								
	百万円	%								
総数	572,333	100.0	622,584	108.8	583,963	102.0	618,986	108.2	667,631	116.7
アジア州	152,387	100.0	186,705	122.5	171,916	112.8	184,760	121.2	218,645	143.5
ヨーロッパ州	154,928	100.0	146,011	94.2	130,923	84.5	154,396	99.7	176,541	114.0
北アメリカ州	112,958	100.0	130,662	115.7	134,579	119.1	139,614	123.6	129,968	115.1
南アメリカ州	18,513	100.0	17,684	95.5	12,257	66.2	14,735	79.6	14,878	80.4
アフリカ州	10,736	100.0	9,584	89.3	6,390	59.5	6,678	62.2	5,944	55.4
大洋州	8,669	100.0	9,802	113.1	7,298	84.2	7,908	91.2	8,709	100.5
その他	114,142	100.0	122,137	107.0	120,600	105.7	110,895	97.2	112,947	99.0
(EU再掲)	139,572	100.0	132,180	94.7	118,478	84.9	139,313	99.8	158,094	113.3

第45表 医療機器主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		30年	29年	30年	29年
		百万円	百万円	%	%
	総数	667,631	618,986	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	119,160	129,139	17.8	20.9
2	中華人民共和国	94,272	83,866	14.1	13.5
3	ドイツ	70,028	54,409	10.5	8.8
4	大韓民国	47,127	34,447	7.1	5.6
5	オランダ	37,381	35,134	5.6	5.7
6	ベルギー	23,207	17,419	3.5	2.8
7	インド	14,449	10,727	2.2	1.7
8	ブラジル	8,506	7,640	1.3	1.2
9	台湾	8,074	7,274	1.2	1.2
10	オーストラリア	7,469	7,112	1.1	1.1
	その他	237,958	231,819	35.6	37.5

(2) 輸 入

1) 医療機器の最近5ケ年の輸入金額は第46表のとおりである。

平成30年における輸入金額は1兆6,206億円であり、前年の1兆6,492億円と比較して286億円(1.7%)の減少となっている。大分類別輸入金額についてみると第47表のとおりである。最も金額の大きなものは、生体機能補助・代行機器4,417億円(27.3%)であり、次いで、処置用機器4,264億円(26.3%)、眼科用品及び関連製品2,180億円(13.5%)という順になっている。これら上位3品目で全体の67.0%を占めている。

2) 医療機器州別輸入金額の状況は、第48表のとおりであり、平成26年から平成29年まで増加、平成30年で減少している。

3) 医療機器国別輸入金額の状況は、第49表のとおりであり、アメリカ合衆国から48.6%、アイルランドから11.0%、ドイツから6.3%という順になっている。

第46表 医療機器輸入金額の推移

(指数 平成26年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成26年	1,368,535	67,719	5.2	100.0
平成27年	1,424,871	56,336	4.1	104.1
平成28年	1,556,390	131,519	9.2	113.7
平成29年	1,649,159	92,769	6.0	120.5
平成30年	1,620,563	-28,596	-1.7	118.4

第47表 医療機器大分類別主要国別輸入金額

順位	大分類	輸 入 金 額		構 成 割 合		主な輸入国及び金額（上位5カ国）
		30年	29年	30年	29年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総 数	1,620,563	1,649,159	100.0	100.0	-
1	生体機能補助・代行機器	441,657	440,254	27.3	26.7	アメリカ合衆国 251,759 アイルランド 44,130 スイス 31,858 オランダ 16,451 イタリア 11,822
2	処置用機器	426,396	445,342	26.3	27.0	アメリカ合衆国 255,109 中華人民共和国 39,531 タイ 22,484 スイス 19,399 アイルランド 15,695
3	眼科用品及び関連製品	218,024	220,165	13.5	13.4	アイルランド 105,640 プエルトリコ (米) 24,492 台湾 21,258 シンガポール 16,837 アメリカ合衆国 13,559
4	治療用又は手術用機器	124,681	143,893	7.7	8.7	アメリカ合衆国 91,530 ドイツ 15,649 ベルギー 3,721 英国 2,999 中華人民共和国 2,122
5	画像診断システム	107,281	97,594	6.6	5.9	アメリカ合衆国 64,547 ドイツ 24,691 中華人民共和国 7,501 大韓民国 4,604 フランス 1,638
6	生体現象計測・監視システム	80,252	86,227	5.0	5.2	アメリカ合衆国 38,813 中華人民共和国 16,482 ドイツ 11,387 ドミニカ共和国 3,506 イスラエル 1,866
7	鋼製器具	52,773	47,677	3.3	2.9	アメリカ合衆国 37,393 スイス 3,977 ドイツ 2,922 アイルランド 1,872 イタリア 1,018
8	家庭用医療機器	45,599	45,463	2.8	2.8	中華人民共和国 18,255 スイス 8,452 シンガポール 5,726 デンマーク 5,253 マレーシア 5,020
9	衛生材料及び衛生用品	34,765	31,824	2.1	1.9	マレーシア 24,786 タイ 4,542 中華人民共和国 2,123 アメリカ合衆国 648 スリランカ 415
10	歯科材料	24,641	28,787	1.5	1.7	アイルランド 8,908 アメリカ合衆国 4,678 ドイツ 3,431 スイス 3,121 中華人民共和国 1,801
	その他	64,493	61,932	4.0	3.8	

第48表 医療機器州別輸入金額の推移

(指数 平成26年=100)

州名	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	輸入金額	指数								
	百万円	%								
総数	1,368,535	100.0	1,424,871	104.1	1,556,390	113.7	1,649,159	120.5	1,620,563	118.4
アジア州	243,317	100.0	277,406	114.0	282,964	116.3	292,020	120.0	299,266	123.0
ヨーロッパ州	466,322	100.0	468,840	100.5	469,165	100.6	443,127	95.0	468,137	100.4
北アメリカ州	648,076	100.0	667,716	103.0	791,516	122.1	901,092	139.0	837,072	129.2
南アメリカ州	2,448	100.0	2,676	109.3	2,416	98.7	2,474	101.1	1,657	67.7
アフリカ州	12	100.0	0	0.0	7	58.3	4	33	7	58.3
大洋州	8,217	100.0	8,082	98.4	10,206	124.2	10,160	123.6	11,450	139.3
その他	144	100.0	149	103.5	115	79.9	280	194.4	2,973	2064.6
(EU再掲)	416,660	100.0	416,464	100.0	416,338	99.9	371,371	89.1	395,806	95.0

第49表 医療機器主要国別輸入金額

順位	国名	輸入金額		構成割合	
		30年	29年	30年	29年
		百万円	百万円	%	%
	総数	1,620,563	1,649,159	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	788,343	847,861	48.6	51.4
2	アイルランド	177,755	144,849	11.0	8.8
3	ドイツ	101,639	109,460	6.3	6.6
4	中華人民共和国	97,970	107,808	6.0	6.5
5	スイス	71,834	71,074	4.4	4.3
6	マレーシア	42,880	36,769	2.6	2.2
7	タイ	38,937	34,233	2.4	2.1
8	シンガポール	35,711	40,513	2.2	2.5
9	プエルトリコ (米)	29,477	33,811	1.8	2.1
10	英国	29,076	26,989	1.8	1.6
	その他	206,940	195,793	12.8	11.9

## IV 医薬部外品

### 1. 医薬部外品の生産状況

(1) 医薬部外品の最近5ヶ年の生産金額の推移は、第50表のとおりである。

平成30年の生産金額は9,997億円であり、前年の9,512億円と比較すると485億円(5.1%)の増加となっている。

(2) 医薬部外品薬効分類別生産金額は第51表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、薬用化粧品4,318億円(43.2%)であり、次いで薬用歯みがき剤1,561億円(15.6%)、毛髪用剤1,460億円(14.6%)という順になっている。

第50表 医薬部外品生産金額の推移

(指数 平成26年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成26年	923,245	-2,054	-0.2	100.0	76,937
平成27年	921,808	-1,437	-0.2	99.8	76,817
平成28年	946,686	24,878	2.7	102.5	78,891
平成29年	951,233	4,547	0.5	103.0	79,269
平成30年	999,685	48,452	5.1	108.3	83,307

第51表 医薬部外品薬効分類別生産金額

順位	薬効分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		30年	29年	増減額	比率	30年	29年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	999,685	951,233	48,452	5.1	100.0	100.0
1	薬用化粧品	431,815	379,680	52,134	13.7	43.2	39.9
2	薬用歯みがき剤	156,086	141,374	14,712	10.4	15.6	14.9
3	毛髪用剤	145,987	144,290	1,697	1.2	14.6	15.2
4	ビタミン含有保健剤	102,746	101,508	1,238	1.2	10.3	10.7
5	浴用剤	43,296	52,366	-9,070	-17.3	4.3	5.5
6	殺虫剤	42,220	45,663	-3,443	-7.5	4.2	4.8
7	腋臭防止剤	17,028	20,253	-3,225	-15.9	1.7	2.1
8	外皮消毒剤	11,187	11,297	-109	-1.0	1.1	1.2
9	防虫剤	7,852	9,215	-1,363	-14.8	0.8	1.0
10	コンタクトレンズ洗浄剤	7,840	7,316	524	7.2	0.8	0.8
	その他	33,627	38,272	-4,645	-12.1	3.4	4.0

(注) 薬効分類の順位は、平成30年の生産金額の順による。

第52表 薬用化粧品の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	30年	29年		30年	29年
		百万円	百万円		
薬用クリーム	79,945	64,681	t	14,034	14,888
薬用化粧水	93,426	81,586	千l	185,660	68,906
薬用乳液	107,017	68,370	千l	6,952	5,331
薬用シャンプー	37,755	45,983	千l	27,466	39,633
薬用リンス	3,269	7,478	千l	1,751	7,081
薬用石けん	21,199	30,609	t	45,659	39,691

第53表 毛髪用剤の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	30年	29年		30年	29年
	百万円	百万円			
育毛液剤	33,729	26,847	千1	4,937	4,306
除毛剤	1,687	859	t	1,153	590
染毛剤	86,738	89,153	t	20,204	19,828
脱色・脱染剤	1,970	1,638	t	1,157	891
チオグリコール酸含有パーマメント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマメントウェーブ用剤)	1,930	1,826	千1	1,355	1,411
システイン酸含有パーマメント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマメントウェーブ用剤)	877	1,021	千1	712	819
縮毛矯正剤第1剤 (パーマメントウェーブ用剤)	2,026	2,287	千1	861	1,049

2. 医薬部外品の地域別生産状況

医薬部外品の地域別生産金額は、第54表のとおりである。これによると、関東越静地域が最も多く4,609億円(46.1%)、次いで近畿地域2,890億円(28.9%)と集中しており、両地域で全体の75.0%を占めている。

第54表 医薬部外品地域別生産金額

地域	製造所数 (月平均)	生産金額		構成割合	
		30年	29年	30年	29年
		百万円	百万円	%	%
総数	619	999,685	951,233	100.0	100.0
北海道	6	1,038	1,633	0.1	0.2
東北	13	18,738	24,229	1.9	2.5
関東越静	255	460,883	417,366	46.1	43.9
東海北陸	82	144,195	141,962	14.4	14.9
近畿	187	289,032	288,671	28.9	30.3
中国	19	43,259	41,490	4.3	4.4
四国	30	26,371	19,995	2.6	2.1
九州	27	16,170	15,888	1.6	1.7

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

(統計表)

順位	薬効分類	総 合 計				医 療 用 医 薬 品							
		合 計		国 内		合 計		国 内		輸 出			
		出荷金額 百万円	構成割合 %										
総	数	9,988,500	100.0	9,799,315	100.0	189,185	100.0	9,218,102	100.0	9,047,092	100.0	171,011	100.0
1	腫瘍用薬	1,331,852	13.3	1,291,125	13.2	40,726	21.5	1,331,852	14.4	1,291,125	14.3	40,726	23.8
2	その他の代謝性医薬品	1,269,088	12.7	1,248,930	12.7	20,158	10.7	1,227,146	13.3	1,207,055	13.3	20,091	11.7
3	中枢神経系用薬	1,041,538	10.4	1,038,965	10.6	2,573	1.4	902,879	9.8	900,460	10.0	2,419	1.4
4	循環器官用薬	940,886	9.4	931,692	9.5	9,194	4.9	932,922	10.1	924,703	10.2	8,219	4.8
5	血液・体液用薬	606,895	6.1	597,367	6.1	9,528	5.0	606,845	6.6	597,317	6.6	9,528	5.6
6	消化器官用薬	524,054	5.2	518,133	5.3	5,921	3.1	456,039	4.9	452,597	5.0	3,442	2.0
7	生物学的製剤	507,947	5.1	506,489	5.2	1,458	0.8	507,947	5.5	506,489	5.6	1,458	0.9
8	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	471,404	4.7	470,653	4.8	751	0.4	471,378	5.1	470,627	5.2	751	0.4
9	感覚器官用薬	458,218	4.6	448,314	4.6	9,905	5.2	389,451	4.0	360,274	4.0	9,177	5.4
10	外皮用薬	421,463	4.2	402,476	4.1	18,987	10.0	232,961	2.5	225,185	2.5	7,777	4.5
11	化学療法剤	381,851	3.8	381,677	3.9	174	0.1	381,156	4.1	380,982	4.2	174	0.1
12	体外診断用医薬品	363,923	3.6	326,325	3.3	37,599	19.9	357,245	3.9	319,664	3.5	37,581	22.0
13	呼吸器官用薬	248,932	2.5	248,284	2.5	647	0.3	226,872	2.5	226,391	2.5	481	0.3
14	アレルギ一用薬	219,445	2.2	218,424	2.2	1,021	0.5	210,012	2.3	208,991	2.3	1,021	0.6
15	抗生物質製剤	185,702	1.9	174,209	1.8	11,493	6.1	185,702	2.0	174,209	1.9	11,493	6.7
16	漢方製剤	181,158	1.8	181,153	1.8	5	0.0	145,303	1.6	145,299	1.6	4	0.0
17	泌尿生殖器官及び肛門用薬	176,649	1.8	172,136	1.8	4,513	2.4	171,122	1.9	166,619	1.8	4,502	2.6
18	ビタミン剤	173,148	1.7	169,360	1.7	3,788	2.0	96,634	1.0	94,430	1.0	2,204	1.3
19	滋養強壮薬	141,516	1.4	137,645	1.4	3,872	2.0	96,767	1.0	93,455	1.0	3,312	1.9
20	診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	75,840	0.8	75,702	0.8	138	0.1	75,840	0.8	75,702	0.8	138	0.1
21	放射性医薬品	48,838	0.5	48,667	0.5	170	0.1	48,838	0.5	48,667	0.5	170	0.1
22	人工透析用薬	47,665	0.5	47,665	0.5	-	-	47,665	0.5	47,665	0.5	-	-
23	末梢神経系用薬	39,423	0.4	33,510	0.3	5,913	3.1	38,824	0.4	32,911	0.4	5,913	3.5
24	その他の治療を主目的としない医薬品	27,753	0.3	27,753	0.3	1	0.0	25,767	0.3	25,766	0.3	1	0.0
25	非アルカロイド系麻薬	21,522	0.2	21,522	0.2	-	-	21,522	0.2	21,522	0.2	-	-
	その他	81,791	0.8	81,140	0.8	652	0.3	49,413	0.5	48,983	0.5	429	0.3

(注) 医薬品の大分類の順位は平成30年の出荷金額(総合計)の順による。

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	一般用医薬品				配置用家庭薬							
		合計		輸出		合計		国内		輸出			
		出荷金額 百万円	構成割合 %										
総数		755,974	100.0	738,116	100.0	17,858	100.0	14,424	100.0	14,107	100.0	317	100.0
1	腫瘍用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	その他の代謝性医薬品	40,415	5.3	40,348	5.5	67	0.4	1,526	10.6	1,526	10.8	-	-
3	中枢神経系用薬	135,217	17.9	135,067	18.3	150	0.8	3,442	23.9	3,438	24.4	4	1.3
4	循環器官用薬	7,277	1.0	6,303	0.9	975	5.5	686	4.8	686	4.9	-	-
5	血液・体液用薬	50	0.0	50	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
6	消化器官用薬	65,863	8.7	63,560	8.6	2,303	12.9	2,152	14.9	1,976	14.0	176	55.5
7	生物学的製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	26	0.0	26	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
9	感覚器官用薬	87,986	11.6	87,389	11.8	597	3.3	781	5.4	651	4.6	130	41.1
10	外皮用薬	187,033	24.7	175,827	23.8	11,206	62.7	1,469	10.2	1,465	10.4	5	1.4
11	化学療法剤	695	0.1	695	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
12	体外診断用医薬品	6,678	0.9	6,661	0.9	17	0.1	-	-	-	-	-	-
13	呼吸器官用薬	21,737	2.9	21,573	2.9	164	0.9	322	2.2	320	2.3	2	0.7
14	アレルギ－用薬	9,412	1.2	9,412	1.3	-	-	21	0.1	21	0.1	-	-
15	抗生物質製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	漢方製剤	34,962	4.6	34,961	4.7	1	0.0	893	6.2	893	6.3	-	-
17	泌尿生殖器官及び肛門用薬	5,527	0.7	5,516	0.7	11	0.1	1	0.0	1	0.0	-	-
18	ビタミン剤	73,629	9.7	72,045	9.8	1,584	8.9	2,885	20.0	2,885	20.4	-	-
19	滋養強壮薬	44,589	5.9	44,029	6.0	560	3.1	160	1.1	160	1.1	-	-
20	診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	放射性医薬品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	人工透析用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	末梢神経系用薬	553	0.1	553	0.1	-	-	46	0.3	46	0.3	-	-
24	その他の治療を主目的としない医薬品	1,986	0.3	1,986	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-
25	非アルカロイド系麻薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	32,338	4.3	32,116	4.4	223	1.2	40	0.3	40	0.3	-	-

(注) 医薬品の大分類の順位は平成30年の出荷金額(総合計)の順による。

医療機器分類別出荷金額

順位	大分類	合計		国内		輸出	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	3,536,257	100.0	2,868,625	100.0	667,631	100.0
1	処置用機器	964,997	27.3	848,123	29.6	116,874	17.5
2	生体機能補助・代行機器	697,911	19.7	619,876	21.6	78,035	11.7
3	画像診断システム	415,436	11.7	263,105	9.2	152,331	22.8
4	眼科用品及び関連製品	291,853	8.3	285,132	9.9	6,721	1.0
5	生体現象計測・監視システム	257,296	7.3	187,591	6.5	69,704	10.4
6	医用検体検査機器	205,561	5.8	53,466	1.9	152,094	22.8
7	治療用又は手術用機器	157,430	4.5	149,449	5.2	7,982	1.2
8	歯科材料	155,157	4.4	145,111	5.1	10,046	1.5
9	家庭用医療機器	116,872	3.3	110,754	3.9	6,118	0.9
10	歯科用機器	71,765	2.0	50,876	1.8	20,889	3.1
11	画像診断用X線関連装置及び用具	60,452	1.7	26,272	0.9	34,180	5.1
12	鋼製器具	60,357	1.7	51,278	1.8	9,079	1.4
13	衛生材料及び衛生用品	44,016	1.2	44,016	1.5	-	-
14	施設用機器	37,155	1.1	33,577	1.2	3,578	-

(注) 医療機器の大分類の順位は平成30年の出荷金額(合計)の順による。





